鹿児島大学大学院理工学研究科博士前期課程理学専攻
（令和２年度開設）
学生の確保の見通し等を記載した書類

目次

１　学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況　・・・・・・・・・・・・ 1
（１）学生の確保の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
① 定員充足の見込み　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要　・・・・・・・・・・ 1
③学生納付金の設定の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

（２）学生確保に向けた具体的な取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

２　人材需要の動向等社会の要請　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的・・・・・・・・・ 4
① 人材養成に関する目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
② 教育研究上の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

（２）社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
① 実施したアンケート調査に基づく分析・・・・・・・・・・・・・・ 5
② アンケート調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
③ アンケート結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

資料目次

資料１　過去５年間の志願者数(倍率)/入学者数(定員充足率)・・・・ 9
資料２　過去８年間の外国人留学生・社会人特別選抜入学者数・・・ 10
資料３　アンケート内容及びアンケート結果・・・・・・・・・・・・ 10
資料４　過去５年間の修了状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
資料５　過去５年間の就職希望者数と就職者数（就職率)・・・・・・ 15
資料６　博士前期課程修了生の求人件数及び地区別就職者数・・・・ 16
資料７　アンケート依頼文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
資料８　アンケート調査内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
資料９　アンケート回答の記述内容一覧・・・・・・・・・・・・・・ 19

1　学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

（１）学生の確保の見通し

① 定員充足の見込み

一般選抜（口述試験・筆答試験）

過去５年間（平成26年度～30年度）の理工学研究科の入試状況（資料１）を分析すると以下のとおりである。

過去の志願者数（倍率）／入学者数（定員充足率）の表（▭：志願者倍率1.0以上･定員充足率1.0以下，▭：志願者倍率1.0以下・定員充足率1.0以下，専攻毎・理学系と工学系別）によると、志願者倍率1.0以上で、定員充足率が1.0以下の黄色ハッチング部が示すように、専攻毎に入試選抜が厳正に実施されていることが分かる（辞退率はほぼ零)。過去５年間、志願倍率と定員充足率が共に1.0以下の年があるものの、継続してその状況を３年継続することはない。平成30年度はすべての専攻で改善されている。理工学研究科全体で評価すると、過去５年間、安定して志願倍率と充足率が推移し、平均して共に1.0以上となっている。令和２年度以降もこの傾向は持続すると考えている。理学系と工学系別の枠では、同様に過去５年間安定して志願倍率と充足率が推移し、共に平均1.0以上となっている。令和２年度以降、理学系が理学専攻、工学系が工学専攻の２専攻に改組がなされても、両専攻共に入試倍率と充足率は1.0以上に推移することが見込める。

外国人留学生特別選抜・社会人特別選抜

平成23～30年までの理工学研究科博士前期課程全体の外国人留学生選抜・社会人特別選抜の入試状況（資料２）によると、毎年平均５名（外国人特別選抜４名、社会人特別選抜１名)、理学系全体で平均１名、工学系全体で４名となっている。年度により入学者数の変動は大きいものの、外国人特別選抜と社会人特別選抜募集人数の合計は、理学系で２名、工学系で５名の定員確保が見込める。

各専攻のプログラム標準定員の設定は、教員の専門領域の配置人数と学生を受け入れる施設の状況を考慮し、学修の質が保証できる人数を基準に考えている。

② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

一般選抜と推薦特別選抜に対する学生確保の見通しについては、学部３年生（理学部３年生225名在学，工学部３年生504名在学）に対して、11月下旬に大学院進学に関するアンケートを実施した（資料３：アンケート内容及びアンケート結果)。学部３年生の11月下旬にアンケートを実施した理由は、進

学か就職かを真剣に考え、保護者との相談も進み、方向性をある程度決めている時期であることを想定している。

設問は合計３問であり、学生への回答負担が少なく、回答し易い形式にしている。回答者は理学部73名、工学部268名であった。

設問１．大学院博士前期課程に進学したいかどうかに関しては次のとおりである。

理学部

a. 進学したいと思う　：37 %
b. ある程度進学したいと思う　：27 %
c. あまり進学したいと思わない：21 %
d. 進学したいと思わない　：15 %

工学部

a. 進学したいと思う　：43 %
b. ある程度進学したいと思う　：20 %
c. あまり進学したいと思わない：19 %
d. 進学したいと思わない　：19 %

進学か就職かを具体的に考える時期のアンケートの「進学を考えている学生」（a＋b）が、理学部と工学部共に60%を超えている。

設問２．鹿児島大学理工学研究科に学士・修士一貫教育があれば、希望したかどうかを聞いたところ、次の解答を得た。

理学部

a. 希望した　：25 %
b. ある程度希望した　：47 %
c. あまり希望しなかった　：16 %
d. 希望しなかった　：12 %

工学部

a. 希望した　：22 %
b. ある程度希望した　：40 %
c. あまり希望しなかった　：26 %
d. 希望しなかった　：12 %

必ずしも「進学を考えている学生」のみの回答ではないが、学士・修士一貫教育に強く興味を持った学生が、理学部で70%、工学部で60%を超えている。

設問３．最後に、大学院に進学したとしたら、自分の専攻している専門とは異なる分野あるいは最新の情報化技術を積極的に履修したいと思いますか

の問いに対しては以下の回答を得ている。

理学部

a. 履修したい　　：45 ％
b. ある程度履修したい　　：38 ％
c. あまり履修したくない　　：12 ％
d. 履修したくない　　：４ ％

工学部

a. 履修したい　　：27 ％
b. ある程度履修したい　　：45 ％
c. あまり履修したくない　　：14 ％
d. 履修したくない　　：５ ％

必ずしも「進学を考えている学生」のみの回答ではないが、進級した場合、自分が専攻する専門分野以外の分野あるいは最新の情報化技術を積極的に履修したい学生が、理学部で80%、工学部が70%を超えている。つまり、イノベーションマインドを醸成するための学生の意識は十分に高く、改組に向けた大学院横断科目群と語学関連科目群と実践力養成科目群設置の意義は大きい。また、これらの科目群設置による履修目的の明確化は、進学希望者に対して本理工学研究科の進学を促すコンテンツとなり得る。

以上、①の過去の入試状況のデータと②の学部３年次在学生のアンケート結果から定員充足の根拠となる。

③ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金の額は、「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」に則り、本学が定める「鹿児島大学における授業料その他の費用に関する規則」に基づき設定する。

（２）学生確保に向けた具体的な取組状況

鹿児島大学の理学部と工学部の卒業生の約５割以上が大学院博士前期課程に進学し、本理工学研究科博士前期課程の在学生のうち、本学卒業生が９割以上を占める。したがって、理学部と工学部の３年次と４年次の学生には、進学の案内や説明を常に行っている。特に学部４年生に対しては、海外研修や研究インターンシップに関する説明会を複数回開催している。海外研修説明会では、大学院の４期制に共いないシンポジウム形式で経験者の体験談や意義をわかりやすく伝えている。研究インターンシップ説明会でも、経験者の体験談のほか、企業担当者による講演会を開催している。海外研修に対しては、特任助教１名と特任専門職員を配置し、学部学生の個別相談ができる

体制を取っている。さらに、平成 30 年度に理工学研究科のホームページ（https://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/）を全面リニューアルし、先端研究を実施している教員の紹介、入試情報、地域コトづくりセンターの紹介、グローバル人材支援室の紹介を掲載している。他に、学生や教員に関するトピックス、イベント、学会開催情報、公開講座情報あるいは学生の発表賞や受賞情報を的確に掲載している。これらの情報は、分かり易く、丁寧にかつタイムリーをモットーに工夫した。また、大学院の案内を作成して全国の大学等にパンフレットの送付を行っている。

2　人材需要の動向等社会の要請

（1）人材の養成に関する目的及びその他の教育研究上の目的

① 人材養成に関する目的

従来、博士後期課程で実施してきたイノベーション人材育成を目指した先端的・学際的・総合的な教育研究を本組織・教育システムにより博士前期課程でも同様に推進することで、イノベーションマインドを有する人材育成を強化し、次世代を担う技術者、教育者、研究者 などの優れた専門能力を有する以下に示す人材（高度専門職業人）を養成することを目的とする。

養成する人材像

1. 幅広い知識と俯瞰的視野を有する人材
2. 第４次産業革命や Society5.0 等、高度な情報化社会に対応し、情報収集・分析及び発信力に長けた人材
3. 他専門分野にも関心をもち、柔軟な発想力・デザイン力により社会のニーズの変化に対応できる人材
4. 協調性とコミュニケーション能力に優れ、新しいことにチャレンジできる人材
5. 優れた指導力と教授法を有する人材

② 教育研究上の目的

本理工学研究科の理念は、「真理を愛し、高い倫理観を備え、自ら困難に挑戦する人格を育成し、時代の要請に対応できる教育研究の体系と枠組みを創成することによって、地域並びに国際社会の進展に寄与する」である。この理念を受けて、「理工学に関する基礎から応用にわたる学術の真理と理論を教授研究し、その深奥を極めて文化の進展に寄与する人材の育成」を目的とする。そのために「今日の諸課題に対応できる倫理的判断力及び人間生活を取り巻く自然についての総合的な知識をもち、自然科学に関する学問の高度化と多様化に幅広く柔軟に対応できる、次世代を担う技術者、教育者、研究者、

さらには高度専門職業人を養成する」ことを目標としている。

（２）社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

過去５年間（平成 25 年度～平成 29 年度）の修了状況（資料４）に示された最終学年在籍者数と修了者数を比較すると、最終学年在籍者が必ずしも修了者ではなく、厳正に修了判定を実施していることが分かる。さらに過去５年間の就職希望者数と就職者数（就職率）（資料５）より、ほぼ 100%の就職率を維持している。就職希望で就職できなかった学生は公務員志望者等であり、次年度の試験等に向けた準備を進めている。資料４の修了者数と資料５の就職希望者数の違いは、博士後期課程の進学者や海外留学を考えている者も修了者数に含まれていることによる。さらに、資料６に示すように、過去３年間の専門領域（専攻）に対する求人件数を調べると、専門領域によりばらつきはあるものの求人倍率は年平均７倍前後であり、少しずつではあるが年々全体的に上昇傾向にある。また、就職者の１割前後が県内の事業所に勤めていることより、一定の地域的な人材需要もある。これらの結果は、現在の理工学研究科の教育研究体制が社会的、地域的な人材需要の動向を踏まえたものであることを示している。

理工学研究科の就職担当教員と企業の採用担当者との対応メモを集約したところ、最近、企業等の採用担当者は、３つのキーワード、基礎力（専門的･社会的･倫理的･語学)、コミュニケーション能力（協調力･プレゼンテーション能力･リーダーシップ力･チーム力･折衝力)、課題発見・解決能力（俯瞰力･発想力･想像力･実践力･行動力）をこれまで以上に重視していることが浮き彫りになってきた。今回の改組ではこのような変化に対応すべく、実態を明確にして組織と教育の改革を行っている。この改組計画が最近の人材需要にどの程度対応できているのか、資料７に示すアンケートを実施し、調査を行った。

① 実施したアンケート調査に基づく分析

企業等が求める人材は、分野に関わらず学部卒業生あるいは大学院修了生と限定せずに、能力次第の回答が大半を占めている（146 企業中 98：他の企業等は無記載５、大学院生のみ能力次第 12 を除き、共に採用を増やしたいとの回答)。職種内容にも強く関係するものの、企業等では結果的に理工系出身者の技術職・研究職として、大学院修了生が求める能力水準に達しているとの条件の下、大学院修了者の求人が多くなる傾向にある。能力次第の具体的な内容は、a. 基礎学力、b. コミュニケーション能力、c. 課題発見・解決能力の３つに分類される。アンケートの回答は表現が異なるものの９割方この分類に沿っている。ただし、３つの分類は必ずしも互いに独立したものではなく、深く関連する。各項目を以下に詳細を記述する。

a. 基礎力：専攻分野に関する基礎学力・知識・技能だけでなく、高い見識や倫理観に加え、幅広い教養や文章力も求められている。理由としては原理原則に基づいた思考や発想の他に、基礎力に基づいた斬新な発想や行動力も重要になる。あるいは仕事上の協働等による多様な人たちに説明が必要になる場面も生じる等、技術者、研究者として専門性だけでは解決できない、または対応できない様々な場面に遭遇することによる。相手に対して、傾聴・受容・共感できる人間力の土台を創る教育の実施を求めている回答もあった。また、社会人として重要で基本である適切な「報告」「連絡」「相談」を身につけることも要求されている。

b. コミュニケーション能力：仕事を進める上で専門分野や年代層あるいは価値観の異なる多様な人たちとの対話や協働作業が伴う。つまり上司、部下、同僚、お客さま等に対し、相手の主張を正しく理解し、円滑に対話できる力や臆することなく自らの考えを明確に述べ、説得するあるいは行動することができる力も重要になる。また、異文化を理解し、相手を尊重したコミュニケーション能力も必要になる。企業ではグローバル化が進んでいて、技術者や研究者同士の英語コミュニケーション能力が重視される傾向も読み取れた。ただし、外国人と英語で対話（もしくは折衝、討論など）できることが求められている一方、基礎的な英語力が備わっていれば必要に応じてスキルは蓄積されるので心配ないとの指摘もあった。大学院教育に求めることとして、学生時代にインターンシップや海外研修あるいは学会発表等の経験を数多く積む機会を増やすことを挙げる企業が多くみられた。

c. 課題発見・解決能力：記述に「粘り強く、妥協しないで研究に取り組む力」「前に踏み出す力、考え抜く力」「試行錯誤しながら掘り下げる力」「考える力とそれを実行する力」「知識のみを蓄えるのではなく、行動し･挑戦していく能力」「自ら考え実行し、責任感を持って行動できる能力」「意欲的に活動する能力」「物事に自主的に取り組み、問題発見と改善のための努力を続ける姿勢」「現象論にとどまらず、ものごとの本質を追求する姿勢」等、類似の表現が多くみられ、目的意識を持った、向学心、向上心、前向きな姿勢、チャレンジ精神、やり遂げる力、知的柔軟性、好奇心を有する人材の要求が強く、課題を発見し、その課題を解決する能力が求められている。

鹿児島大学の理学部・工学部・理工学研究科の卒業生や修了生に求める人材像や採用の意向及び理学部・工学部・理工学研究科への要望では、上述した基礎力、コミュニケーション能力、課題発見・解決能力の修得を考慮した教育研究の指導の継続の要望が記載されている。本理工学研究科の改組・教育改革では、５つの科目群（実践力養成科目群･大学院横断科目群･語学関連科目群･知の探索科目群･知の探究科目群：図１）を設定し、基礎力、コミュニケーション能

力、課題発見・解決能力を重視して、イノベーションマインドをもった人材の育成を目指している。大学院横断科目群では、研究倫理を必修にして知的財産やビジネス関連科目の設定、あるいは積極的に他研究科のオープン科目を履修するように指導することで、企業等からの要望である基礎的な倫理感と幅広い知識の修得に備えている。実践力養成科目群では、大学院インターンシップ、国内学会発表、国際学会発表あるいは異分野協働プロジェクトなどの科目を通して、外に向けた経験値とコミュニケーション全般の能力を身に付ける実践力を養成させる科目を設定している。語学関連科目群の海外研修では、英会話能力や語学力だけではなく一歩踏む出す力や異文化に対するコミュニケーション能力を養成する。これらの科目群の設定の基本は、結果的に企業が求める人材の育成に繋がっている。したがって、アンケートの回答より本理工学研究科の新しい教育研究体制は、社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえた改革内容となっている。

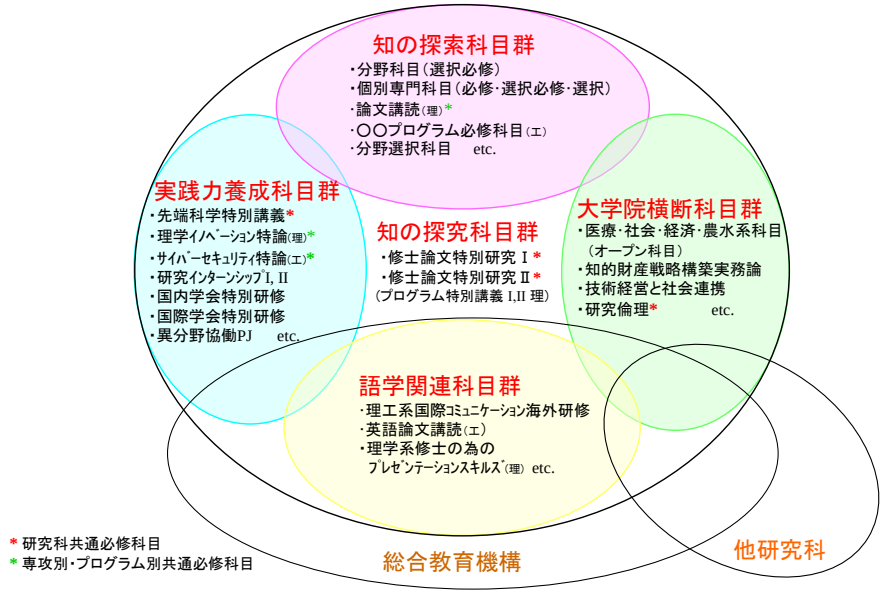


図１　５つの科目群の構成

② アンケート調査の概要

アンケート調査の内容は資料８に掲載する。企業等が求める卒業・修了学生の人物像や大学に求める教育や研究に対する要望を把握するため、自由記述形式を基本としたアンケートを依頼した（平成 31 年 2 月 4 日依頼）。アンケートは、過去に鹿児島大学の卒業・修了生を受け入れた企業等と鹿児島県内の企業等に依頼している。アンケート結果は各専攻が個別に依頼した企業と理工学研究科附属地域コトづくりセンターが鹿児島地域を中心に依頼した企業の総計 171 件集まり、146 の企業等から意見を得ることができた。ただし、

同一会社からのアンケートは集約し、記載内容が異なる場合のみまとめている。

概要：

回答企業等の規模

従業員数 5000 人以上の企業等	23	
従業員数 1000～5000 人の企業等	40	
従業員数 500～1000 人の企業等	26	
従業員数 100～ 500 人の企業等	42	
従業員数 100 人未満の企業等	15	合計 146 社

鹿児島県内地域企業： 30 社

業種

製造業	63	建設業	34	運輸･通信業	4
サービス業	32	卸売･小売業	4	資源･ｴﾈﾙｷﾞｰ事業	5
行政	3	その他	1		

注：業態は複合化しており、一概に分類分けが難しい企業等もある。

③ アンケート結果について

アンケート回答の記述内容一覧は、資料９にまとめた。記述内容一覧の通し番号に付記してある＊印は鹿児島県内の地元企業である。なお、理工系人材全般の採用状況についての設問、１．直近５年間の平均概算値については、７割近く、無記載もしくは公表しない等のコメントがあり、データとしてまとまりがないので数値を示さなかった。今後の理工系人材の採用計画の設問では、学部では、８割方能力次第との回答であり、従業員数が 1000 人以下の会社では増やしたいとの回答が比較的多い。大学院修了者については増やしたいと能力次第が１：２の割合であり、従業員数が５００人以下の会社では、増やしたいとの回答が多かった。

資料１　過去５年間（平成 26 年度～平成 30 年度年）の志願者数(倍率)/入学者数(定員充足率)（専攻毎）

上段：志願者数／入学者数、下段：志願倍率／定員充足率

専攻名	入学定員	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均値
機械工学	50名	70／46	76／57	74／54	72／59	63／45	71.0／52.2
		1.4／0.9	1.5／1.1	1.5／1.1	1.4／1.2	1.3／0.9	1.4／1.0
電気電子工学	45名	63／51	71／54	60／46	42／38	63／55	59.8／48.8
		1.4／1.1	1.6／1.2	1.3／1.0	0.9／0.8	1.4／1.2	1.3／1.1
建築学	25名	38／26	40／32	38／34	33／25	35／26	36.8／28.6
		1.5／1.0	1.6／1.3	1.5／1.4	1.3／1.0	1.4／1.0	1.5／1.1
化学生命・化学工学	42名	55／43	48／39	73／48	67／48	71／51	62.8／45.8
		1.3／1.0	1.1／0.9	1.7／1.1	1.6／1.1	1.7／1.2	1.5／1.1
海洋土木工学	18名	33／21	15／5	20／13	26／17	18／11	22.4／13.4
		1.8／1.2	0.8／0.3	1.1／0.7	1.4／0.9	1.0／0.6	1.2／0.7
情報生体システム工学	42名	70／48	62／45	64／40	65／45	62／42	64.6／44.0
		1.7／1.1	1.5／1.1	1.5／1.0	1.5／1.1	1.5／1.0	1.5／1.0
工学系合計	222名	329／235	312／232	329／235	305／232	312／230	317.4／232.8
		1.5／1.1	1.4／1.0	1.5／1.1	1.4／1.0	1.4／1.0	1.4／1.0
数理情報科学	14名	12／11	8／3	17／10	15／10	23／11	15.0／9.0
		0.9／0.8	0.6／0.2	1.2／0.7	1.1／0.7	1.6／0.8	1.1／0.6
物理・宇宙	15名	27／16	60／22	26／15	34／16	31／17	35.6／17.2
		1.8／1.1	4.0／1.5	1.7／1.0	2.3／1.1	2.1／1.1	2.4／1.1
生命化学	18名	26／18	49／24	31／22	28／16	45／27	35.8／21.4
		1.4／1.0	2.7／1.3	1.7／1.2	1.6／0.9	2.5／1.5	2.0／1.2
地球環境科学	17名	25／16	19／15	16／11	14／13	17／11	18.2／13.2
		1.5／0.9	1.1／0.9	0.9／0.6	0.8／0.8	1.0／0.6	1.1／0.8
理学系合計	64名	90／61	136／64	90／58	91／55	116／66	104.4／60.8
		1.4／1.0	2.1／1.0	1.4／0.9	1.4／0.9	1.8／1.0	1.6／1.0
合　計	286名	419／296	448／296	419／293	396／287	428／296	422.0／293.6
		1.5／1.0	1.6／1.0	1.5／1.0	1.4／1.0	1.5／1.0	1.5／1.0

志願者倍率 1.0 以上
定員充足率 1.0 以下

志願者倍率 1.0 以下
定員充足率 1.0 以下

資料２　過去８年間（平成23年度～平成30年度）の外国人留学生・社会人特別選抜入学者数（専攻毎）

前期課程　外国人留学生・社会人特別選抜入学者数（H23～H30年度）

年度	H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度	
	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人	外国人	社会人
機械工学専攻	1		3		1		3		1		3					
電気電子工学専攻			1						1							
建築学専攻				1												3
化学生命・化学工学	1															
化学生命・化学工学					1										1	
海洋土木工学専攻			1													
情報生体システム工学専攻			2		5		1	1							1	
工学系計	2	0	7	1	7	0	4	1	2	0	3	0	0	0	2	3
数理情報科学専攻																
物理・宇宙専攻																
生命化学専攻																1
地球環境科学専攻			2			1	2	1	1			1				
理学系計	0	0	2	0	0	1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1
課程全体	2	0	9	1	7	1	6	2	3	0	3	1	0	0	2	4

資料３　アンケート内容及びアンケート結果

●アンケート内容

鹿児島大学大学院理工学研究科の入試・教育改革に関するアンケート（学部在学生）

鹿児島大学大学院理工学研究科長

回答者の所属　（　　）学部　（　　）年生

IoT や AI のキーワードに代表される先進的なネットワーク環境や人工知能などの情報化技術を活用する、新しい時代に対応できる理工系人材の育成が強く求められています。鹿児島大学大学院理工学研究科においても、時代に即した教育体制の構築を進めています。そこで、広く学生の皆さんのご意見を伺い、今後の教育改革に役立てたいと思います。是非、下記のアンケートにご協力をお願いします。

１．全国の理工系国立大学と同様に、鹿児島大学の理学部・工学部では学生の 50%以上が大学院博士前期課程（修士２年間）に進学し、より高度な教育を受けて希望の就職先に就職して大いに活躍しています。貴方は就職に有利な大学院博士前期課程に進学したいと思いますか。下記の１～４の中から一つ選んで回答して下さい。

１．進学したいと思う
２．ある程度進学したいと思う
３．あまり進学したいと思わない
４．進学したいと思わない

２．最近、学部４年間と大学院（修士）２年間を一つにした６年一貫教育の制度が徐々に導入されています。この制度を利用すると学部段階で大学院授業科目を早期に履修ができ、空いた時間を活用しての海外研修や長期のインターンシップあるいは研究に必要な現地調査等に行き易くなり、目的に応じた履修計画

が立てられるメリットがあります。もし、鹿児島大学の理学部･工学部と理工学研究科に６年一貫コースがあれば、希望しましたか。下記の１～４の中から一つ選んで回答して下さい。

１．希望した
２．ある程度希望した
３．あまり希望しなかった
４．希望しなかった

３．大学院に進学したとしたら、自分の専攻している専門とは異なる分野あるいは最新の情報化技術を積極的に履修したいと思いますか。下記の１～４の中から一つ選んで回答して下さい。

１．履修したい
２．ある程度履修したい
３．あまり履修したくない
４．履修したくない

● アンケート結果

○理学部

理学部3年生向けアンケート:鹿児島大学大学院理工学研究科の入試・教育改革に関するアンケート	
課題に関する説明	IoTやAIのキーワードに代表される先進的なネットワーク環境や人工知能などの情報化技術を活用する、新しい時代に対応できる理工系人材の育成が強く求められています。鹿児島大学大学院理工学研究科においても、時代に即した教育体制の構築を進めています。そこで、広く学生の皆さんのご意見を伺い、今後の教育改革に役立てたいと思います。是非、下記のアンケートにご協力をお願いします。 （理工学研究科長　本間 俊雄）
コース情報	2018　担当教員: 岡村　浩昭
受付開始日時	2018-11-16 00:00:00
受付終了日時	2019-02-28 23:55:00
提出者	73 件

設問

全国の理工系国立大学と同様に、鹿児島大学の理学部･工学部では学生の50%以上が大学院博士前期課程（修士2年間）に進学し、より高度な教育を受けて希望の就職先に就職して大いに活躍しています。

1. 貴方は就職に有利な大学院博士前期課程に進学したいと思いますか。下記の1～4の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.1 グラフ表示

1. 進学したいと思う
2. ある程度進学したいと思う
3. あまり進学したいと思わない
4. 進学したいと思わない

1　37%　(27)
2　27%　(20)
3　21%　(15)
4　15%　(11)

最近、学部4年間と大学院(修士)2年間を一つにした6年一貫教育の制度が徐々に導入されています。この制度を利用すると学部段階で大学院授業科目を早期に履修ができ、空いた時間を活用しての海外研修や長期のインターンシップあるいは研究に必要な現地調査等に行き易くなり、目的に応じた履修計画が立てられるメリットがあります。

2. もし、鹿児島大学の理学部･工学部と理工学研究科に6年一貫コースがあれば、希望しましたか。下記の1～4の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.2 グラフ表示

1. 希望した
2. ある程度希望した
3. あまり希望しなかった
4. 希望しなかった

1	25%	(18)
2	47%	(34)
3	16%	(12)
4	12%	(9)

3. 大学院に進学したとしたら、自分の専攻している専門とは異なる分野あるいは最新の情報化技術を積極的に履修したいと思いますか。下記の1～4の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.3 グラフ表示

1. 履修したい
2. ある程度履修したい
3. あまり履修したくない
4. 履修したくない

1	45%	(33)
2	38%	(28)
3	12%	(9)
4	4%	(3)

以上、ご協力ありがとうございました。

○工学部

課題集計

工学部アンケート(3年生):鹿児島大学大学院理工学研究科の入試・教育改革に関するアンケート	
課題に関する説明	IoTやAIのキーワードに代表される先進的なネットワーク環境や人工知能などの情報化技術を活用する、新しい時代に対応できる理工系人材の育成が強く求められています。鹿児島大学大学院理工学研究科においても、時代に即した教育体制の構築を進めています。そこで、広く学生の皆さんのご意見を伺い、今後の教育改革に役立てたいと思います。是非、下記のアンケートにご協力をお願いします。 （理工学研究科長　本間 俊雄）
コース情報	2018　担当教員: 橋本　雅仁
受付開始日時	2018-11-16 00:00:00
受付終了日時	2018-12-01 00:00:00
提出者	268 件

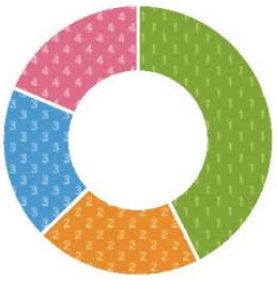
設問

全国の理工系国立大学と同様に、鹿児島大学の理学部・工学部では学生の50%以上が大学院博士前期課程（修士２年間）に進学し、より高度な教育を受けて希望の就職先に就職して大いに活躍しています。

1．貴方は就職に有利な大学院博士前期課程に進学したいと思いますか。下記の１～４の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.1 グラフ表示

1. ○ 進学したいと思う
2. ○ ある程度進学したいと思う
3. ○ あまり進学したいと思わない
4. ○ 進学したいと思わない



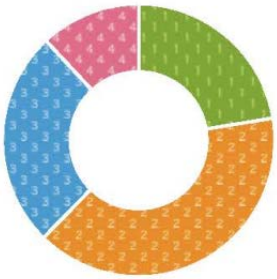
■ 1　43%(114)
■ 2　20% (54)
■ 3　19% (50)
■ 4　19% (50)

最近、学部４年間と大学院（修士）２年間を一つにした６年一貫教育の制度が徐々に導入されています。この制度を利用すると学部段階で大学院授業科目を早期に履修ができ、空いた時間を活用しての海外研修や長期のインターンシップあるいは研究に必要な現地調査等に行き易くなり、目的に応じた履修計画が立てられるメリットがあります。

2．もし、鹿児島大学の理学部･工学部と理工学研究科に６年一貫コースがあれば、希望しましたか。下記の１～４の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.2 グラフ表示

1. ○ 希望した
2. ○ ある程度希望した
3. ○ あまり希望しなかった
4. ○ 希望しなかった

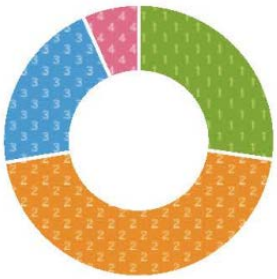


■ 1　22% (60)
■ 2　40%(107)
■ 3　26% (69)
■ 4　12% (32)

3．大学院に進学したとしたら、自分の専攻している専門とは異なる分野あるいは最新の情報化技術を積極的に履修したいと思いますか。下記の1～4の中から一つ選んで回答して下さい。(選択必須)

1.3 グラフ表示

1. ○ 履修したい
2. ○ ある程度履修したい
3. ○ あまり履修したくない
4. ○ 履修したくない



■ 1　27% (73)
■ 2　45%(121)
■ 3　21% (56)
■ 4　7% (18)

資料４　過去５年間（平成 25 年度～平成 29 年度）の修了状況（専攻毎）

過去５年間の修了状況（専攻毎）

専攻名等	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	最終学年在籍者数	修了者数	最終学年在籍者数	修了者数	最終学年在籍者数	修了者数	最終学年在籍者数	修了者数	最終学年在籍者数	修了者数
機械工学	51	47	47	44	47	45	58	56	54	50
電気電子工学	49	49	45	45	50	50	52	49	47	46
建築学	23	22	20	18	27	24	33	27	37	27
化学生命・化学工学	42	42	42	40	40	38	41	38	50	47
海洋土木工学	16	16	9	8	21	21	5	5	11	11
情報生体システム工学	44	41	42	40	49	44	47	44	39	38
数理情報科学	13	11	9	8	12	11	3	3	9	9
物理・宇宙	13	9	20	17	15	13	21	18	16	16
生命化学	19	16	15	14	18	17	25	25	20	19
地球環境科学	19	15	15	13	17	13	18	16	10	7
合　計	289	268	264	247	296	276	303	281	293	270

資料５　過去５年間（平成 25 年度～平成 29 年度）の就職希望者数と就職者数（就職率）（専攻毎）

専攻名＼修了年度	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平均就職率
	就職希望者数	就職者数	就職率	就職希望者数	就職者数	就職率	就職希望者数	就職者数	就職率	就職希望者数	就職者数	就職率	就職希望者数	就職者数	就職率	
機械工学	45	45	100.0	41	41	100.0	44	44	100.0	54	53	98.1	48	48	100.0	99.6%
電気電子工学	48	48	100.0	45	45	100.0	50	50	100.0	48	48	100.0	46	46	100.0	100.0%
建築学	22	22	100.0	18	18	100.0	24	24	100.0	26	26	100.0	26	26	100.0	100.0%
化学生命・化学工学	42	41	97.6	36	36	100.0	37	37	100.0	37	37	100.0	44	44	100.0	99.5%
海洋土木工学	16	16	100.0	7	7	100.0	21	21	100.0	5	5	100.0	11	11	100.0	100.0%
情報生体システム工学	38	38	100.0	39	38	97.4	44	44	100.0	44	44	100.0	37	37	100.0	99.5%
工学系合計	211	210	99.5	186	185	99.5	220	220	100.0	214	213	99.5	212	212	100.0	99.7%
数理情報科学	5	5	100.0	7	7	100.0	11	11	100.0	2	2	100.0	9	9	100.0	100.0%
物理・宇宙	7	6	85.7	13	12	92.3	13	13	100.0	15	15	100.0	14	14	100.0	96.8%
生命化学	14	14	100.0	13	12	92.3	14	14	100.0	19	19	100.0	19	19	100.0	98.7%
地球環境科学	8	8	100.0	11	9	81.8	11	10	90.9	15	14	93.3	7	7	100.0	92.3%
理学系合計	34	33	97.1	44	40	90.9	49	48	98.0	51	50	98.0	49	49	100.0	96.9%
研究科合計	245	243	99.2	230	225	97.8	269	268	99.6	265	263	99.2	261	261	100.0	99.2%

資料６　博士前期課程修了生の求人件数及び地区別就職者数

修了年度／専攻名	平成27年度							平成28年度							平成29年度						
	求人件数	就職者数（人）	求人倍率	（内訳）地区別就職者数				求人件数	就職者数（人）	求人倍率	（内訳）地区別就職者数				求人件数	就職者数（人）	求人倍率	（内訳）地区別就職者数			
				県外（人）	県内（人）	本社所在地が県内の民間企業（人）	所在地が県内の国公立機関等（人）				県外（人）	県内（人）	本社所在地が県内の民間企業（人）	所在地が県内の国公立機関等（人）				県外（人）	県内（人）	本社所在地が県内の民間企業（人）	所在地が県内の国公立機関等（人）
機械工学	415	44	9.4	42	2	2	0	414	53	7.8	48	5	4	0	421	48	8.8	47	1	1	0
電気電子工学	425	50	8.5	50	0	0	0	453	48	9.4	47	1	1	0	469	46	10.2	45	1	1	0
建築学	238	24	9.9	23	1	1	0	250	26	9.6	22	4	4	0	258	26	9.9	25	1	0	1
化学生命・化学工学	258	37	7.0	29	8	7	1	249	37	6.7	36	1	1	0	273	44	6.2	41	3	3	0
海洋土木工学	130	21	6.2	19	2	1	1	140	5	28.0	4	1	0	1	140	11	12.7	11	0	0	0
情報生体システム工学	210	44	4.8	39	5	4	0	202	44	4.6	40	4	4	0	209	37	5.6	31	6	4	2
数理情報科学	57	11	5.2	7	4	1	2	63	2	31.5	1	1	1	0	73	9	8.1	2	7	3	4
物理・宇宙	92	13	7.1	12	1	1	0	83	15	5.5	15	0	0	0	82	14	5.9	12	2	2	0
生命化学	54	14	3.9	12	2	1	1	64	19	3.4	13	6	3	0	62	19	3.3	16	3	2	1
地球環境科学	51	10	5.1	8	2	1	1	45	14	3.2	11	3	2	0	53	7	7.6	6	1	0	1
計	1,930	268	7.2	241	27	19	6	1,963	263	7.5	237	26	20	1	2,040	261	7.8	236	25	16	9

※上表の数は、「求人件数」欄を除き、例年5月1日現在で就職支援室へ報告の「就職状況調査」に基づき作成した。
※「求人件数」欄は、H31.1.17付け研究科長名で各専攻へ照会を行った。
※「就職者数」及び「(内訳)地区別就職者数」欄は、公務員に就いた者も含む。

資料７　アンケート依頼文

平成３１年２月４日

関係企業各位

鹿児島大学大学院理工学研究科長
本 間　俊 雄

アンケート調査へのご協力のお願い

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、鹿児島大学の大学院理工学研究科は、我が国の科学技術の継承・発展及び教育の担い手として、また、鹿児島大学の中核的大学院として、学部卒業生に対してより高度な専門教育を行う博士前期課程（修士/2年）があり、工学と理学の深化と融合を通して、世界的に活躍でき、我が国の競争力の基盤となる人材の育成を図っています。

科学技術の発展に伴い、理工系学生（学士・修士）の求人が増えており、現在、本学の理学部・工学部・理工学研究科の目標である基礎学力や高度な専門知識を持った人材育成を進めているところです。理学系はシーズ（seeds）からの発想力を重視して、自然の原理を追求し、仕組みを探究する学問領域です。工学系はニーズ（needs）からの発想力を重視して、社会が求めているものを実現させる学問領域です。共に役割が大きく異なる部分と接続・融合・補完する部分があります。本理工学研究科の博士前期課程では、理学系と工学系の独自の教育・研究を維持しつつ、深化と融和していく所存です。さらに、今後重要となるイノベーションマインドを有する人材育成の強化を図るために、大学院博士前期(修士)課程に対して組織・教育プログラムの改革に取り組んでいるところです。この改革を推進し、より教育効果があがるように、企業の立場から率直なご意見を頂きたくアンケートをお願いすることにしました。

つきましては、ご多忙の折に大変恐縮ではございますが、下記の項目にご回答いただければ幸いです。質問は全８項目で、自由記述の回答もございます。ご面倒をおかけしますが、忌憚の無いご意見をいただければ幸いです。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本アンケートにてご記入いただきました内容は、企業名が特定できないようデータを適正に処理した上で集計し、集計後の資料はアンケートの趣旨・目的以外には利用しないことを申し添えます。

敬具

資料８　アンケート調査内容

鹿児島大学理学部･工学部･理工学研究科に関するアンケート（ご協力のお願い）

以下の設問について、貴社名や人数あるいはご意見等の記述と該当する項目を☑してください。

Ⅰ　貴社の概要について

１．貴社名［　　］

２．業種

ア □ 製造業　イ □ 建設業　ウ □ 運輸・通信業　エ □ サービス業　オ □ 卸売・小売業

カ □ 鉱業　キ □ 電気･ガス･熱供給･水道業　ク □ その他［　　］

３．従業員数［約　　名］

Ⅱ　理工系人材全般の採用状況について

１．理工系人材の採用実績(新卒)について直近５年間の平均概算値を学歴別に記入してください。

大学院(博士課程)　（　　人)、大学院(修士課程)　（　　人)

大学学部卒　（　　人)、高等専門学校　（　　人)

２．今後の理工系人材の採用計画について

(1) 大学院(修士課程)修了者

ア □ 増やしたい　イ □ 減らしたい　ウ □ 能力次第

(2) 学部修了者

ア □ 増やしたい　イ □ 減らしたい　ウ □ 能力次第

(3) 大学院(修士課程)修了者と学部修了者

ア □ 大学院修了者増やしたい　イ □ 学部修了者を増やしたい　ウ □ 能力次第

Ⅲ．理学系や工学系の卒業生・修了生（学士・修士）に求める能力についてのご意見を記入してください。

［　　］

Ⅳ．理学系や工学系の卒業生・修了生（学士・修士）が身に付けるべき実践力や国際性についてのご意見を記入してください。

［　　］

Ⅴ．理学系や工学系の卒業生・修了生（学士・修士）のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と希望する水準についてのご意見を記入してください。

Ⅵ．理学系学部、工学系学部、理工系の大学院の教育や研究についてのご意見を記入してください。

Ⅶ．鹿児島大学の理学部・工学部・理工学研究科の卒業生や修了生（学士・修士）に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。

Ⅷ．鹿児島大学の理学部・工学部・理工学研究科に対する要望を記入してください。

※ご協力ありがとうございました。

※本アンケートにてご記入いただきました内容は、企業名を特定できないようデータを適正に処理した上で集計し、集計後の資料はアンケートの趣旨・目的以外には利用いたしません。

資料9　アンケート回答の記述内容一覧

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生（学士・修士） に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生（学士・ 修士）が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生（学士・ 修士）のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生（学士・ 修士）に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員数(約) （単位：人）						
1	製造業	75,000	【A】 ・起こっている事象を、論理的に追求できる 探求心・分析能力 ・自分の意見を、堂々と理路整然と話せるコミュニケーション能力	弊社では、事業のグローバル展開を進めております。 高い技術力を身につけて、海外へも臆することなく積極的に出てゆく意思をもった グローバル感覚を持った人材を期待します。 弊社採用条件として、TOEIC600点以上希望としておりますが、入社後でも積極的に実経験を積んで頂く中で習得して頂けると考えています。	貴学だけでなく、要求のある事柄に関しては、100%達成する能力を持っておられるが、こちらから求めないと＋αを 自ら語られない方が多いような気がします。 プレゼンテーション能力は、就職されてからでもスキル教育がありますので大丈夫ですが、コミュニケーション能力に関しては、思っていることをしっかり話すことができるスキルを期待します。	社会や企業が求める「幅広いneeds」を、相互に共有しながら企業ではできないような、「関連する研究部門との連携」を生かした研究や、若者でないとできない様な「新しい発想力」でｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝを起こして頂けければと考えます。	明るく、元気で、前向きな姿勢で、何事にもチャレンジできる人材です。 弊社では、仕事を通じて、すばらしい人生を歩んで頂くために、色々なことにチャレンジする姿勢を評価します。また、敢えて困難なことに挑戦してそれを達成することにより、仕事や人間性の成長を期待しています。	いつも、弊社へ優秀な学生さんをご紹介いただき有難うございます。 おかげさまで京セラの業容は、多岐に渡ってきておりますが、学生さんには「セラミック（無機化学）、電気」関係の会社と認識されておりそれ以外の業種では、採用が難しくなっております。 ひとえに弊社の説明不足と考えておりますが、「企業説明会」などを通じて、しっかりご案内させて頂ければと存じます。
			【B】 研究内容の取り組み成果、姿勢（プロセス）	語学スキル、海外経験はあれば良いがそれ以上に対人スキルが重要です。	技術分野についてしっかり説明、質疑応答できるコミュニケーションスキルは必要です。	特にございません。	・ものづくりへの熱い想い、知的好奇心、向上意欲 ・専門への深い理解	特にございません。
2	製造業	40,290	自ら考える力。行動力。勤勉さ。	英語力。多様性に対する理解。	会話が成り立つこと。 質問と回答がずれないこと。傾聴。 人が聞きたいことを理解して、端的に答える力。	基礎学力の低下、自ら考える力の不足が懸念される。 応用研究ばかりでなく、卒業後エンジニアとして活躍できるベースをつけて欲しい。	他大学の求める人材像と変わりません。 基礎学力が高く、自立した学生であれば、弊社で十分ご活躍いただけます。 化学のみならず、機械・電気に期待いたします。	英語力。多様性に対する理解。
3	運輸・通信業	27,000	まずは社会人として誠実さを求めます。 会社は入ってからは挑戦、リーダーシップを発揮する人材。	語学力(日本語、英語、中国語、韓国語)を求めます。	コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力は高ければ高い方が良いです。	記載なし	誠実、挑戦、リーダーシップを発揮する人材。	記載なし
4	製造業	27,000	プレゼン能力	プレゼン能力（日本語・英語）	短い時間でも相手に要点を伝えられる能力は必須。	専門分野だけの教育だけではなく、学科の枠をこえた分野の教育も今後必要になってくると思います。	・プレゼン能力の向上をしていただけるとよいと思います。 ・学校推薦で応募いただく学生様の質の向上	専門分野に関する幅広い知識と多面的な視野を持つ人材を育成してほしい。
5	製造業	23,000 （連結）	【A】 学士の方には業務遂行能力を、修士の方には課題解決力を求めます。 定型的業務よりも、創意工夫を含めた自身の考えで、事業に貢献してほしいです。	グローバルへの対応力があればポジティブです。特に今後、事業運営の観点でそのような人材は必要です。 一方で、今の課題の解決につなげるような研究の進め方を学んでいない修士の学生さんは、グローバルの言語や分化を理解していたとしても活躍できないです。 根本は課題解決をする力と思います。	プレゼンテーション能力とは、伝える力です。国語的に要約してポイントをいかに伝えられるかという観点では、しゃべりがうまい必要はありません。 理系の皆さんは、ベラベラしゃべる人は少ないかもしれませんが、要約して伝え、相手の求める事を受け取れる理解力の方が重要です。ただし、面接で受け答えする力は必要と思います。	自分の研究か、先生方の仕事の手伝いか。本当にご自身の仕事と捉えられる人材育成は日本にとって急務では内でしょうか。	自主性と自信。 化学メーカーの就職活用には、地理的に不利かと思います。企業側のインフラが整っていない事を申し訳なく思いますが、その分、企業研究には力を入れてください。 我々が存じております貴大学の研究レベル（グローバルな取り組みを含めて）は非常に高いので、企業研究をして、「自分に合った職種と企業との出会い」を見つけられればどなたでも活躍できると思います。	貴大学の「教育」への取り組みを伺っております。グローバルな取り組み含めまして、引き続き良い人材の輩出をお願い申し上げます。
			【B】 当社では主に修士課程を卒業した方の採用を実施しております。 求める能力としては、非常に優秀と感じておりますが、近年、指示待ちの方が多いように思いましたので、ご自身考え、決断し行動できる方を積極的に採用していきたいと考えております。	留学生の方の採用を実施しておりまして、国際的と感じますが現状、国際性（グローバルスタンダード・マインドセット）は課題と感じています。 学生時代やこれまでの人生の中で、いかに新しい価値観や考え方、環境に身を置くかと感じています。 グローバルに活躍できる人材の育成は、今後非常に大切になってくるかと思います。	申し分ないレベルかと存じます。 年々、プレゼンテーション能力は上がっているように感じています。	各研究室（院生・博士時代）で培った経験や、触れた考え方はしっかりと受け継がれているように感じますし、教授の皆様の想いをくみ取り考え方が大きく変わった数年だったと仰る方が多いように感じます。 考え方が大きく変わる数年と思いますので、そこで国際性について触れられると尚よいかと思います。	自ら考え決断し、行動に移せる方。 併せて、グローバルに活躍できる人材の採用に力を入れたいと考えております。	いつもお世話になっております。 簡単なご回答となりますが、引き続き、どうぞ宜しくお願い申し上げます。
6	製造業	20,834	文理の区別なく「社会人基礎力(前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)」を求めます。	Ⅲ. と同じです。	業務遂行のためにコミュニケーション能力は不可欠ですが、水準の数値化は難しいと考えます。 プレゼンテーション能力はコミュニケーション能力の一部ですが、単なる「人前での発表能力」であれば、採用時点では「有れば尚可」という程度です。	高等教育機関である大学・大学院には「考え抜く力」を養うような教育を実施いただきたいと考えます。	Ⅲ. と同じです。	Ⅵ. と同じです。
7	製造業	20,155 （連結）	専門性、論理力、 柔軟な発想力、適応力	語学力、多様な価値観を理解・尊重できる力	専門外のお客様に、技術や素材の価値を理解していただくためにも、説明能力は重要と考えております。	記載なし	過去にも採用実績もあり、弊社としてもぜひ就職先の選択肢の一つとして、ご検討いただきますと幸いです。 今後とも宜しくお願いいたします。	記載なし
			【A】 技術的専門知識 実験や研究などへの取り組み姿勢、最後まであきらめない粘り強さ	失敗を恐れず、新しいことにチャレンジする行動力 グローバル化に対応する柔軟性、積極性 語学力の習得	経験を積むことによって、身に付けばと考えます。	意見ということはございません。	今後とも、優秀な鹿大理系学生の方を積極的に採用したいと考えております。	今後とも、よろしくお願いいたします。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
8	製造業	19,750	【B】 基礎的な理工系知識だけでなく、深堀力、論理的思考力があると望ましいです。	理工系学生でもグローバルに活躍したいという志向がある方が望ましいと考えています。 たとえば海外インターンシップに参加した経験がある、短期でも良いので留学経験があるなど、具体的に実行していることがあれば良いかと思います。	組織・チームで仕事を遂行するにあたり、コミュニケーション能力は必須。 自分の役割、持ち場立場を理解した上で、周囲と連携しながら仕事を進めていく能力を求めている。	記載なし	粘り強く、何事にも挑戦していく志がある学生を求めております。 鹿児島大学出身のOBOGは皆様優秀で、早くから第一線としてご活躍いただいており、今後もそのような優秀な学生様とお会いできたら幸甚です。	記載なし
9	製造業	10,799	技術力や知識はもちろんですが、それを実行に結びつける力を期待しています。高い知識・能力をビジネスに活かす力・行動力を期待しています。	自身の好む研究分野だけでなく、その周辺分野も取り入れる意欲を期待しています。また、海外のユーザーと研究機関と積極的に情報交換できる行動力も求めています。	コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は非常に重要です。プレゼンテーション能力は非常に高い学生が多いように思いますが、コミュニケーション能力は個人ごとに大きな差があるように感じます。コミュニケーションを通して、さらに良いものを作り上げることが求められていると思います。	業際的な分野が多くなっておりますが、特定の専攻の能力をより深めるような教育体系を採っていただきたく思います。	大学院生を中心に毎年ご入社いただいていますので、引き続きご入社をいただきたく思っております。	業際的な分野ではなく、特定専攻の知識・専門性を身に付けるような教育体制をとっていただく事を期待しています。
10	製造業	10,000	問題解決に対して、論理的であり、意欲的に活動する能力。	・ダイセル内での主事試験昇級にはTOEIC500点が最低限必要。 ・海外の関連会社が増えているため、その会社とのコミュニケーションをとる必要があり、それらの英語での会話、メールのやり取りを実施できればより好ましい。	・目的、目標がしっかりと述べられること。 ・自分の研究の優位性を他の技術と比較しながら述べられる点 ・考察を述べる点において、思い込みでなく、理論的に結果を含めながら説明できる点	基本的に各先生のご指導を真摯に受け取り、問題解決を自主的に実施できれば問題ないかと思います。	記載なし	記載なし
11	製造業	10,000	・コミュニケーション能力 ・協調性 ・積極性 ・責任感 ・行動力 ・統率力(リーダーシップ) ・向上心	記載なし	コミュニケーション能力・・・最低限の能力は必須。 プレゼンテーション能力・・・必須だが、会社に入ってから見につけても遅くは無い。	記載なし	・チャレンジ(何事にも向上心を持って果敢に取り組む人材) ・チームワーク(組織の価値観を共有し、チームの一員として力を発揮できる人材) ・粘り強さ(目標達成の為にあきらめずやりぬく人材)	記載なし
12	製造業	9,700	以下の能力を有することが望ましい。 専門分野に関する知識・技能、課題発見・解決能力、他者との連携・協働力(コミュニケーション能力)、枠にとらわれない思考、知的好奇心、行動力、リーダーシップ力	以下の実践力や国際性を有することが望ましい。 ・行動力:躊躇するより行動を起こす。自分の問題として捉える。粘り強く取り組む。 ・チームワーク力:メンバーと信頼関係を築き、周囲を巻き込み総合力を発揮する。 ・課題解決力:課題解決に至るシナリオと行動計画を策定する。 ・ビジョン共有力:あるべき姿を具体的に明示し、実現のための具体的な施策を共有する。 ・国際性:グローバル課題への適応力	応対力:目の前の相手に対してきちんと受け答えし、良好な関係を築くことができる。 協働力:自ら周囲へ積極的に働きかけ、その意見を聞き入れ、助け合いながら、課題解決に当たることができる。	専門分野に関する高度な知識や技能を有することは必須となりますが、その知識を活かすことができる素養作りも必要と考えます。また「枠にとらわれない思考」「知的好奇心」など幅広い分野に対して関心を持つことができる人材の教育をお願いします。	設問Ⅲ、Ⅳ、Ⅴで回答させていただきました複数の項目が求める人材像となりますが、一言で表しますと、「自ら考え自ら行動できる人材」となります。 「自ら考え自ら行動できる人材」とは、自ら情報収集、アプローチを行い、視野・活動領域を広げられる好奇心、助け合いながら一つの目標を目指せる社交性を持つ人材です。 鹿児島大学の卒業生の皆様は、複数の分野で活躍いただいており、今後も継続して採用させていただきたいと存じます。	今後は、人財の多様性が求められます。幅広い知識とそれを活かすことができる素養が必要となります。複数の分野を柔軟に修得できる人財の教育をお願いします。
13	製造業	9,000	・課題発見力 ・課題解決力 ・好奇心／探求心 ・コミュニケーション能力 ・リーダーシップ力(人を巻き込む力) ・人間力(惹きつける力)	・実験や研究を通して課題を顕在化、整理し、仮説を立てて解決に導くために試行錯誤しながら掘り下げる力 ・グローバル化が進む中、ビジネス上、外国人と接する機会は増えるため、TOEIC等の点数ではなく、外国人と対峙しても臆することなく、実際にコミュニケーションできる人材が必要。	・老若男女問わず、コミュニケーションがとれる積極性 ・相手に対して、傾聴・受容・共感できるスキル ・相手が理解しやすいシンプルな資料、単純明快なメッセージ、ポイントを絞った説明	・理系学生を増やすための魅力的な学部づくりや、鹿児島が第一人者と呼ばれるような学術研究の推進 ・産官学の取組みや共同研究の強化 ・地方創生の取組み(地元就職の斡旋)	・人材像はⅢ. と同じ ・採用については、半導体に興味がある方や、半導体の開発にチャレンジしたい方、何よりもソニーが好きな方を積極的に採用したい。	弊社鹿児島テクノロジーセンターと貴大学で半導体をベースとした共同研究を希望しています。 産学・地域共創センターの中武教授に一度申入れを行っております。
14	運輸・ 通信業	9,000	弊社での業務は社内他部署との調整のみならず、社外との調整等が必要になる場面が多々あります。関係者との業務調整を行っていく中でより良い関係を築いていけるようコミュニケーション能力のある学生、また、今後社会的なニーズが多様化していく中で、これまでの形式にとらわれない斬新なアイディアを持った学生を必要としています。	近年の外国人観光客の増加に伴い、外国人観光客に対応していけるよう語学に長けている学生は重宝されると思われます。しかしながら、科学技術の発展に伴い、機械による対応も可能となってきていることから時代の変革に対応できる能力が必要と考えております。	プレゼンテーションを行う際に相手を分析して理解、納得、共感させる能力を持った学生。 コミュニケーション能力についても、自らの意見を押し通すのではなく、相手の意見を聞き、双方が納得できる解決策を導ける能力を持った学生。	鉄道構造物は古いものでは明治時代に作られたものもあり、100年以上経過しているものが多々あります。今後そのような構造物を維持管理していく中で、より低コストでメンテナンス周期を伸ばしていけるような工法の研究をしていただくことができればと思います。	協調性を持って関係者と円滑に業務を進めていけるようなコミュニケーション能力を備えた学 生、及びやる気のある学生を採用していきたいと考えております。	記載なし
15	建設業	8,200	明るさ、前向きさ、賢さ、 タフさ (バランスのよい人材)	まずは英語力がある方は優位ではあります。留学経験などがあれば、さらにビジネスにおいて国際的に活躍するチャンスは多いと思います(ただし採用に関して必須ではありません)。	どんな場面においてもコミュニケーション力は必要です。プレゼンテーション能力はある程度あれば、心で伝わると思います。	特にありません。	Ⅲ. と同様。	現状で満足しています。
16	製造業	8,200	誠実さ、専門性、愚直	視野の広さ、挑戦する心	初めて会った人と普通に会話ができるレベルのコミュニケーション能力は必要。	学生がやりたいことを選択し、自主的に研究するしくみにしていただきたい。	明るく元気、素直、誠実 希望してくださる学生さんはぜひ採用したい。	積極性をより育てるプログラムにしていただきたい。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員数(約) (単位:人)						
17	製造業	8,000	・専攻分野の基礎知識 ・主体性 ・計画力(問題把握能力。それを解決できる実行力)	・物理的式の活用、意味の把握。原理原則の把握。 ・図面作成の基本的知識、見方、書き方 ・英語で臆せずコミュニケーションをとれる	・様々なチームや部署と物事を確認しながら進めることが必要。 ・自分の意見を論理的に説明することが求められる。 ・研究・開発目的や成果を相手に説明できなければならない。 ・研究室を超えた環境でのプレゼンテーションの経験値が欲しい。	専門分野に加え他分野まで自立的に学びイノベーションを起こせる人材の輩出	「誠実と信頼」のこころを大切にして人と接することができること 「お客さまと社会のために」貢献することを第一に考えられること 「創造と革新」に挑み続け、新しい価値の創造を追求できること 「チームワーク」を考え、まわりと強調しながら行動できること 「世界レベルのプロフェッショ	専門分野に加え他分野まで自立的に学びイノベーションを起こせる人材の輩出
18	建設業	7,300	建築・構造に関する基礎知識が身についていること 図面作成やCAD操作の知識を身に付けておくこと 建築に対する熱意・情熱・興味を持っていること	実践力は社会人になってからOJT等で身に付ければ良いと感じる。 外国語の習得や文化の多様性の理解については、学生時代から豊かな感受性をもって積極的に身に付けている学生はとても魅力的に感じる。	業務を行う上で、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力(説明する力)は、不可欠な能力であるため、理工学系の学生であっても選考段階では注視するようにしている。 問いかけに対して、自分の意図や考えを正しく表現できるかという点を、一つの基準としている。	選考時に研究内容のプレゼンを課すが、その内容により学生がどのくらい学問に興味を持ち、 努力したかを明確に計ることができ、合否判断の基準としている。 ゼネコンで働くにあたり学部・院での研究内容は、いち側面に過ぎない場合もあるが、その後の武器として必ず活用できると感じる。	お世辞でなく、他大学の学生と比較して鹿児島大学の学生は「よく教育されている」と感じる。 基礎知識の習得、研究の深さについては勿論のこと、挨拶や言葉遣い、マナーに関しても、 社会人と遜色のないレベルに達している。 今後も、学力と人間力を備えた、誠実・実直な人材の育成を期待しています。 採用についても現状同様、重点校として実施させていただきます。	日頃から、インターンシップや採用活動に関して塩屋教授をはじめ大変親切にご対応いただき心から感謝しております。 企業として研究や授業にご協力できる点がございましたら前向きに検討いたしますので、何卒お申し付けください。
19	製造業	7,074 (連結)	① 専門分野の基礎知識 ② チームとして仕事を行うことができるコミュニケーション能力 ③ 課題を把握できる認識力と問題解決能力 ④ 組織および個人で決めたことを遂行できるリーダーシップ ⑤ 海外での業務に取り組める語学力、国際性、バイタリティ	当社事業は国内に限らず海外の様々な国にも展開をしております。海外拠点では様々な国籍の人と仕事を行う必要があり、国民性・習慣・宗教等に柔軟に対応できる国際性が必要です。また、そのような環境下でも積極的に意見を提案し、組織の方針を立案・実行していくリーダーシップ(実践力)とバイタリティが求められます	・当社の事業は様々な国で様々な職種の担当者が組織を越えて仕事を行っております。多くの人がいる中で適切な人間関係を作り、チームの中で求められる役割に応じたコミュニケーション能力が必要です。 ・若い内から様々なアイデア求められ、実効性のある対策を掲げられる提案力(プレゼンテーション能力)が必要です。また、入社10年目までに、英語で技術的な議論とプレゼンテーションが出来る事が望ましいので、その基礎的(英語での論文作成など)が出来ていると良いです。	・広い専門知識と、論理的な思考力、科学的思考による研究推進(課題の明確化、仮説と検証)が身に付く教育をお願いします。 ・国際性をみにつけるための海外での授業や海外留学の機会提供を期待します。世界で働くことが体感できるキャンパス作りを期待しております。 ・学生参加型の産学連携での研究の拡大を期待します。産学連携は学生にとっても研究を通じて企業の視点や研究方法の発想を得ることで、将来を意識する芽生えになると思います。	・弊社事業に関心を持ち、一緒に仕事をしたい気持ちがある学生を採用したい。 ・当社の社員に共通しているのは課題に誠実に向き合い努力している点です。それぞれの事業それに関わる技術に興味があり、新しいことにもチャレンジできる人材が適していると考えます。学生の志望動機は様々ですので、採用プロセスにて各学生の価値観や考え方を聞いて、適性を考慮いたします。当社のセミナー(説明会)やインターンシップ等を通じて、学生が当社の事業を知る機会もありますので、活用いただければ幸いです。	・大学主催の採用活動イベントがあればご案内いただきたくお願いします。 ・当社では鹿児島大学卒業生も働いており、鹿児島県には菱刈鉱山や大口電子(株)があります。 ・大口電子(株)のご見学要望があれば対応を検討します。 ・菱刈鉱山を対象とした学生さんの研究も大歓迎です。(菱刈での鉱床発見時には浦島名誉教授に多岐にわたりご指導いただきました。)
20	製造業	7,000	・専門科目を体系的に理解し、研究に活用することができる ・現象論にとどまらず、ものごとの本質を追求する姿勢を有する ・文章を読解し、論理的な記述ができる	・試薬の物性や実験機器の特性を理解して、実験を安全に行うことができる ・多様性(ダイバーシティ)を受け入れる ・語学力は高い方が望ましいが、コミュニケーションを行う姿勢があればよい	・コミュニケーション能力は非常に大切である。周囲と良好な人間関係を構築し、様々な意見を取り入れる姿勢が重要である ・プレゼンテーション能力については、自分の考えていることや研究成果を周囲が理解できるように伝えられる水準があればよい	・教員は資金獲得等で忙しいと思うが、学生の教育、特に議論や進捗確認を重視してほしい ・飛び級制度(B4を省略)は、研究期間が減少するので好ましくない ・大学院入試は、専門科目を体系的に理解する機会なので、免除は好ましくない	・出身大学の誇りを持って、目標に向かって粘り強く前進する、臆することなく挑戦することを期待する ・弊社基準を満たす人材は、ぜひとも採用したい	専門科目をしっかりと習得させてほしい
21	建設業	6,000	技術職の社員につきましては、基本的には即戦力と考えております。 二ヶ月の研修を終えますと、部上に配属され物件を担当致します。 技術的な能力は、経験と共に成長していくしかないと考えておりますが、最低限のコミュニケーション能力は必要になると考えます。	東南アジアへの展開を進めている段階です。 言語の習得はもちろんのこと、現地での職務をこなせるようにコミュニケーション能力も必要になってくると考えております。	技術職の社員でも接客する機会が多く卒業時に最低限のコミュニケーションは必要になります。 具体的には、お客様への対応する能力は必要不可欠だと考えております。	特に御座いません。	旭化成ホームズが求める人物像としましては、「常に目標達にこだわり続け、何が重要であるか本質を考え、必要な知識を自ら学び具体的に行動できる。」人物をもとめております。 採用に関しましては、2年前に会社説明会にお伺いさせて頂いておりまして今後積極的に採用させて頂きたいと考えております。	特に御座いません。
22	行政機関	5,400 (教育委員会、警察本部含まず)	2020年度(※未確定)より、一級建築士試験の受験資格として実務経験が不要となり、学部卒後ただちに受験可能となる予定です。学部卒で就職される方にとって、入社直後に仕事を学びながら試験勉強もするのは大変だと思いますので、学生のうちに建築士試験を念頭に、建築学の基礎全般をしっかり学んで欲しいと思います。修士卒で就職される方は、修士課程の2年間に一級建築士試験に合格できれば、就職活動や就職後においても有利だと思います。	理工系に限らないと思いますが、今後も社会・経済情勢が変化し、専門分野の進化も止まらないと考えられるため、職業人であるかぎり専門分野に限らず日々勉強が求められます。このため、自分なりの合理的な勉強スタイルを確立し、向学心を持ち続けてほしいと思います。	これも理工系学生に限らないと思いますが、コミュニケーションに関しては、社会に出ると、様々な場面で多様な人々と接する機会が増えますから、多様な人々に対して臆することなく、かつ紳士として接することのできる方であって欲しいと思います。なお、特に公務員の場合、相手方が、外見からはわからない障害のある方や、生活困窮者など様々な事情のある方であることも少なくありませんから、相手の立場に立ち相手を思いやりながら接することができることも期待される能力と考えます。	記載なし	・宮崎県庁の建築職においては、貴大学建築学科卒業生が出身大学別で最も多く、ご活躍いただいております。県庁建築職に求める人材像を公式に定めているわけではありませんが、向学心があり、明るく、適切なコミュニケーションのできる方が望ましいと考えます。 ・ 採用については、年度ごとに人事委員会が決定しますので、次年度以降の採用意向は現時点では未定です。(例年、4月下旬に公表しております)	貴大学卒業生は、本県建築職において人数も多く、今後の本県建築職員を維持していくために、貴大学に負うところが大きいと考えます。来年度以降も、建築職公務員受験者確保のため、企業研究会等に参加させてくださいますようお願いします。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員数(約) (単位:人)						
23	製造業	5,000	有機合成化学、 無機合成化学、 レオロジー評価、 論理的思考力	・あきらめずに粘り強く課題と向き合う姿勢 ・さまざまな人の多様性(人種、性別等)を理解し、相手の立場を理解できる力	・英語力　TOEIC600点以上 ・コミュニケーション能力:仲間を尊重し、冷静に議論できるようなスキル	1つの研究に対し異なる視点から現象を見るような、機会を学生に提供するべきと考えます。1つの研究では決まった進め方と評価方法があり、それ以外の方法で自分の研究を評価・俯瞰するような機会が必要だと考えます。	自分の意見をはっきり堂々と、相手を尊重しつつ、相手を論破することの無いような配慮を伴って、冷静に述べるような力を身に付けてほしい。	特にありません。
24	建設業	4,300	・ある程度の工学系の知識 ・コミュニケーション能力 ・意欲と誠実さ	少しでも早く任せられるように(一人前に)なる為に、意欲と誠実さを磨き、行動力を身に着けるようにできたらいいと思います。 又、外国人との接触や海外事業部もある為、武器になると思います。	今では小学生から思考探求の授業を通じてコミュニケーション能力等の表現力が重要と言われています。当社の中でもこの能力が優れている社員は、人を引き付け纏め上げていく社員が多いと実感しています。又、対外的にも良い影響を与えていると思います。	特に御座いません	学士、修士に関わらず、当社の人事制度も年功序列の色が薄くなってきます。 採用試験や面接などでは技術の有無は中々判断できない部分もあります。大学の様々な活動の中で培ってきた、個人の意欲や誠実さが大きくなってくると思います。	当社も従来の建設業ではなく、様々な可能性を探っておりまし、情勢も変化してきます。 そんな中、様々な試みをしていきたいと思いますので、どんどん情報を発信して頂き、理工学・工学部・理工学研究科と当社が活性化できるように、今後とも宜しくお願い致します。
25	製造業	4,000	【A】 ・専門分野の基礎知識 ・コミュニケーション能力 ・問題解決力	課題解決力や語学力は身につけると良いと考えます。	ビジネスで使う能力については、会社に入ってから身につけていただければ問題ないと考えます。 つきましては、学生生活で必要なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が身についていれば十分であると考えます。	現状で問題ございません。	幅広い業務に興味・関心を持ち、積極的に周囲に働きかけができ、粘り強く果敢に取り組む意欲のある人材像が望ましいです。	特にありません
			【B】 好奇心、チャレンジ精神、自走力	自信と多様性を受け入れる	信頼関係を構築する力を持っている。	記載なし	記載なし	記載なし
26	ｻｰﾋﾞｽ業	3,900	・個々の専門領域に関する基礎知識 ・論理的思考力 ・課題遂行力	【実践力】 ・チームで何か成し遂げる力・経験→一人で何かできる仕事ではない ・事例のないものに挑戦する力→挑戦的な学生と保守的な学生の差が激しい 【国際性】 企業によっては、グローバルに活躍の場があることから、上記の経験を国籍問わずのチームで成し遂げられる力・経験	・自分の価値観と異なる人とも、共同できるコミュニケーション力 近年、共同することができない学生が目立つようになってきた気がしますので、まずは共同できる力が必要かと思います。 ・人前で自分の考えを話すことができるか人前で発表することを嫌う学生が、就職活動まで発表する機会がないと面接で何を伝えたいのかわからない場面があります。学生時代にプレゼンテーションに慣れ人前で話すことができるだけでなくわかりやすく伝えることができるようになってほしいです。	学生には単位のために授業やインターンシップに参加するのではなく、自身の将来・キャリアに関わるという認識をもってほしいです。将来について自主性を養ってほしいです。	・広い視野を持っている ・素直に受け入れられるか ・課題発見力と解決力	低学年から専攻内容の勉学を励むことが自分の将来にどのように関わるのかを理解する場を設けることができれば、と思っています。 今後ともどうぞ宜しくお願い致します。
27	製造業	3,636	実験計画の立案、 各専攻の基礎知識、 コミュニケーション能力	・国際学会へ参加し、世界水準の最先端を感じた経験 ・英語論文を読解できる語学力	自分の考えを論理的にかつ分かりやすく表現することができる。	記載なし	記載なし	記載なし
28	製造業	3,400	【A】 能力については鹿児島大学に入学できていれば遜色ないと考えています。 また修士については深く極めるという能力を求められると思われがちですが、実際には修士で行ったテーマと会社で行うテーマが類似している例は少ないのが実体です。 そう考えると会社ではどんなテーマが与えられるかわからないので、広く浅く、様々な分野に対して興味を持って取り組んでもらえる基礎学力を育んでいただければと思っています。 ただ化学工学系に関しては、昨今プロセスエンジニアの殆どがシミュレーション技術を駆使することが当たり前となっております。ある程度のシミュレーション技術の初級の部分が扱えるようになっておくと会社に入ってからもスムーズに成長できると思います。	実験を次々とこなす馬力や発表等の納期に間に合わせる能力などは身に着けるべき実践力の一つだと思います。但し実践力は学業以外においても部活動やアルバイトなどでも培われる部分もありますので、大学だけに背負わせる課題でもないかなと感じています。 国際性については、日本という国は安全で衛生的で食事も美味しく、非常に過ごし易い国であることに間違いありません。それだけに利便性の悪い外国での生活を望まない若者が増えてきている気がします。日本が国際社会で生き残るには諸外国をよく知り、その多様性を認めることが大前提だと思っております。それだけに若い人たちには積極的に海外で生活して、諸外国の良さや違いを認識することから日本の良さを再認識してもらいたいと思っています。(理学系、工学系に限った話ではなく一般的な話で恐縮ですが)	会社に入ると両親よりも年齢が上の人とのコミュニケーションを取らないといけません。 在学中は比較的価値観の近い同年齢を対象に対話することが主だと思いますが、会社生活では価値観が異なる人が多いということで大いに面食らうことになると思います。 そのためにも価値観が異なる人に対してもコミュニケーションが取れるようなトレーニングを積めると良いと思います。プレゼン力にしても同様で価値観の異なる人に納得してもらうトレーニングが出来る機会があると社会に出て役立つと思います。	自分は生産技術系なので感じているのですが、(これは鹿児島大学に限ったことではなく)弊社を志望する大学生の殆どが研究を志望している点に違和感があります。日本の国力を支えている一つが製造業だとすれば、その製造に携わることの重要性や仕事のやりがいなど十分に社会に貢献できる職種だと思うのですが、なかなか伝わらないのだろうなと感じています。 そのためにももっと大学に対して我々のアピールを行うべきなのかと考えています。 要約すると泥臭いと思われる製造業も実は魅力的な業種だということを我々が学生さんに訴えていく必要があるのだろうなと感じています。	貴大学は日本でも珍しくなった化学工学専攻コースがある大学であり、まずはその独自性を活かしていただきたいと思っています。 我々のような化学品製造を生業としている会社にとっては化学工学の単位操作が非常に重要で価値を産んでいる源泉です。長年製造を継続してきたプロセスにおいても未だに化学工学の手法を用いた改善を毎年のように行っています。ですから化学工学の下地がある学生は非常に魅力で積極的に採用したいと考えております。 ただ色々な活躍の場面が考えられるので、先にも述べましたが様々な事に興味を持って取り組む積極性を持った人材を育てていただければと期待しています。	学部の環境化学プロセス学科と大学院の化学工学専攻コースに関してですが、何名かの学生さんと話したところ、習熟してきたことがどのように会社に入って活かせるのかがイメージし難いようでした。自分も一度講演させていただきましたが、化学工学が会社に入ってとても役立つということを実例で示しながら学生さんに語ることが出来ました。 とても良い機会だったと思いますので今後もこのような機会を設けていただければと思います。微力ながら大学と企業を繋げることに貢献できればと思っています。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
			【B】 「自ら課題を創出・設定でき、課題解決に向けて行動力のある人材」や「失敗を恐れず、新しいことにも躊躇することなく挑戦できる人材」を求めています。	・弊社は、真面目で専門分野に対する勉強は一所懸命取り組む社員が多いのですが、知識が断片化しており、オリジナルの発想へ繋いでいくことが苦手な様に思います。また所与の課題に対しての解決力に優れているのですが、課題創出能力面に弱いと考えています。このように断片化された知識を自ら統合し、発想に繋げる力や課題抽出能力をもつ、いわゆる地頭の良い人材が不足しています。 ・TOEIC を目安にした語学力は高いですが、一般教養の知識に乏しく、ビジネス・専門以外のコミュニケーションを苦手とする面もあります。専門分野以外にも目を向けることのでき、外国人とも積極的に関われる社交性をもつ人材が不足しています。	弊社に入社した理工系の修了生の大多数は、プレゼンテーション資料自体を作成する基本的なテクニカルスキルを保有しています。しかしながら「ストーリー性を意識する」、「聞き手にどういったメッセージを伝えたいのか」など一歩踏み込んだスキルレベルに到達していないのが現状です。今後、社員教育にも力をいれていきますが、在学中から学会活動や学内・研究室活動を通じてコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を磨く機会も増やしていただければと思います。	職能・職席があがっていくにつれて、特にリーダークラスともなると専門性のみならず一般教養も重要となってきます。技術系高等教育であっても人文・社会科学分野などの知識習得を行う機会をつくるなど、リベラルアーツを意識した思考環境づくりも重要なのではと思います。	基礎学力が高く、誠実で柔軟性に優れる人材を輩出している大学という印象をもっています。社会人としての伸びしろに大きな期待を寄せていますので、当社としては積極的に採用したいと考えています。	所在地が水俣ですので、より積極的な交流ができる環境と考えています。インターンシップや技術交流会などの産学イベントの頻度をあげて、これまで以上に良好な関係が築ければと考えています。
29	製造業	3,400	・専門性(特に修士・博士卒)。 ・コミュニケーション能力。 ・探究力。	・実践力としては、実験をする際の勘を磨いてほしいと思っております。 ・国際性については、英語力はあれば良いと思いますが学生時代に絶対に身に着けておく必要があるとは考えておりません。	・自分の考えていることを主体的に主張できること。 ・相互に納得できる結論に導くことの出来る力。	就職活動により、研究活動が不十分となってしまうことを避けたいと思っております。企業側だけではなかなか状況が変わらない現状ですので、ぜひ大学側からも理系の就職活動について声を挙げていただきたいです。	鹿児島大学出身の社員を見ていると、非常に真面目な方が多いという印象です。ぜひ今後も多くの学生に弊社に来ていただきたいと思っております。	特にございません。
30	製造業	3,300 (JNCｸﾞﾙｰﾌﾟとして)	物事の万事を、高い視点から俯瞰してみられる能力。 細かく区分してみますと 情報収集能力・選択力・解析力・思考力・発想力・行動力 そして 会話力・聴講 力・伝達力・発言力・表現力 となるのでしょうか。	・履修した専門の知見知識は勿論大事であり、非常に有用であることは第一義です。一方で22歳や24歳な どの年齢に応じた社会が求める人間力・社会適応能力的なものは、普遍的に必要だと考えます。 ・現在盛んに言われる「コミュニケーション能力」と言えばそのハードルは高そうですが、学生の間は、とにかく「しゃべれる力」は大事だと考えます。 ・そのためにも、学生時代の多忙な中ですが、多くの人との会話や議論を通じて、思考力を高め、また参加可能 である何事をも経験し、各個人の判断の規準を持つことが、文理問わず重要ではないかと考えます。	・一方的でも構いません。「自身の思いを言葉に載せて発する能力」を醸成していただきたく。そのどこかの時点で 誤りがある場合は、周囲の(いわゆる)大人が助言や修正・訂正すればよいのですから。 ・そこに、広角的な視点を持つことが大事であり、さらに話す相手を見渡す力である「プレゼン力」が加われば、自 らの伝えたいことが相手に届くと考えます。	・大学の、特に理系における教育と研究はシームレスに相関や継続性があるものと考えます。学部の後半 2 年 弱で教育を施し、院の2年で研究を深めるようになるのでしょうか。 ・そのような観点からでは、その期間が充分なものかを考慮していくべきとも考えます。 ・私の学生時代からの疑問でもあるのですが、入学当初の学部の教養部分は、その醸成に役立つものなのかとも考えます。後半 2 年のための助走であり、引き続きで継続性があるものなのでしょうか。学生の興味深耕を 削ぐものになっている部分はないでしょうか。深い関連性が必要な気がしています。	弊社JNCグループは、鹿児島大学で学んだこと一つ一つをベースにしたその知見知識を活かしていただきた く、引き続き採用活動を行って参ります。よろしくお願いいたします。	優秀な人材の育成と輩出にご尽力いただき、ありがとうございます。
31	製造業	3,200	□研究・実験に対する基本的な考え方や進め方。 □自分の専門に対する基礎知識。 □粘り強く探究する姿勢。 □幅広い好奇心と柔軟な思考。	□Ⅲ. に同じ。 □国際性に限らず、未知の領域に対するチャレンジ精神。	□理系に限らず、コミュニケーション能力は非常に重要。 □プレゼンテーション能力も重要だが、結果や考察を簡潔かつ明確に伝える力が必要。	実験の進め方、実験計画の立て方、考察の仕方と伝え方、といった基本的能力を身に付けて頂きたい。	Ⅲ. ～Ⅵ. と同様。	Ⅲ. ～Ⅵ. と同様。
32	製造業	3,200	・課題認識力、解決力 自分で課題を発掘し、その解決に向けて対応策を考案し、遂行する力。 ・自主性、主体性 近年、指導教官に指示されたことをやっているだけの学生が増えた印象。指示されたことの正しさや、他のアプローチの検討など自分で考える能力が備わっている人材は活躍すると考える。	化学・素材メーカーは海外との折衝が多いため、海外との関わりに抵抗がある学生は入社後苦労していることが多い。	社内外の多くの関係者と協力し合いながら進める仕事がほとんどであるため、コミュニケーション能力については、最重要だと考えている。選考の中でも、理解力や論理性を見極める時間は多めに割いている。	貴校の卒業生は皆、実践的な教育を受けられている印象があり、入社後与えられた業務に馴染むスピードが速いと感じている。	・ここ数年、大変優秀な人材を毎年採用させていただいており、社内での活躍もめざましいことから、今後も積極的に採用したいと考えている。 ・採用に繋がっている専攻については、化学工学が中心であり、今後は他の専攻の学生も採用に繋げていきたい。	Ⅲ.で記載させていただいた自主性と主体性に関連するが、研究を進める上で「なぜこうなるのか」「他のアプローチは何があるのか」「その先でどのようなことが考えられるか」ということを、日常的に考える癖をつけていただく指導を引き続き行っていただきたい。
33	製造業	3,000	同僚と協調性を持って自分の得意な能力を十分に発揮できること 高い専門性をベースにオリジナリティの高い仕事ができること	外国人と日常的に電話会議やWeb会議をすることがあるので、高い語学力を発揮して自ら率先してコミュニケーションを図ってほしい 特許や論文などを英語で作成できるだけの技術文書作成能力が必要 海外事業所で現地スタッフと英語で意思疎通する場面が発生するので、億劫がらずに自ら発言してほしい	理論重視で筋道を立てて話せるようになってほしい。 パワーポイントなどのプレゼンテーション・ソフトを駆使して資料を作成し、記載内容のみならず質疑応答も独力で対応できて欲しい。	企業とのコラボレーションが今後益々増加すると考えられ、他大学にないユニークな研究に取り組んでほしい。応用研究はパートナー社に任せるべきであり、基礎研究は大学で充実してほしい。	学内に閉じずに社会で広く活躍できる方、国内有力大学出身者に対してに肩書だけで物おじせずに対等に競い合える方	大学院生を多く抱える研究室にできるだけ潤沢な予算配分をして頂きたい (大学院生数＝研究活動の充実度を意味します)

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
34	建設業	3,000	・コミュニケーション能力(初対面の人ともすぐ打ち解けて、話ができる) ・忍耐力・責任感(物事を投げ出さず、最後までやり遂げる精神力) ・自己主張できる人 ・問題対応力(問題・想定外の事が起こった時に柔軟に対応できるか)	・英語が話せること。 ・その他、土木技術的な知識は、入社後に身に付ければOK。	コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は、必要で高ければ高い程良い。	大学院生活(2年間)の中で、入社後に必要なスキル(コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、忍耐力・責任感、問題対応力等)を少しでも向上させることが出来れば意義があるが、働き手(技術者)が不足する今の時代では、多少スキルが劣っていても、学士卒業生も積極的に採用し、会社の中で、スキルを向上させる育成方法が良いかも。	・求める人材像は、Ⅲ. で記載した能力を保有した人。 ・学士、修士問わず、積極的に採用したい。	特にございません。
35	製造業	2,600	研究遂行能力、コミュニケーション能力、主体性、協働力の4つの基本特性に加えて、研究に対する熱意が高い方を求めます。	研究を進めるにあたり重要なことは、「情報収集、仮説立案、検証」のサイクルの質や回転率をいかにして高めようとしているか、これまでどの程度のレベル感で取り組んできたのか、であると考えます。従いまして、その中の検証(実践)が充分でなければ、好循環とはならず、成長は鈍化すると思います。ボーダーレスの社会ですので、国際性をより身に付けるべきことであることは言うまでもありません。語学力よりは、異文化へ飛び込む勇気があることを重視します。	もちろん、共に必要です。1人で最後まで成し遂げることのできる仕事は世の中にないと思っています。自分ややりたいことを相手に伝え理解・納得してもらい、いかに周囲を巻き込んで、物事を進めることができるかどうかは、全ての目標達成に必要となるスキルであると思います。	深堀りも必要ですが、視野拡大も必要です。そして、組み合わせによってイノベーションは産まれると思いますので、国内外問わず、他の大学や研究機関等の多くの人とコミュニケーションを図るプログラムが充実すると日本の教育や研究のレベルも向上するのではないでしょうか。	Ⅲ. Ⅳ. に記載した通りの人材を採用したいです。	それぞれの夢やvisionの実現へ向けて、明るくまじめに取り組み、とにかく研究大好きな学生を是非ご紹介いただきたいです。
36	情報 通信業	2,600	弊社がICT企業であることが前提となります。 ①ICT技術への関心を常に持ち、自身の技術を磨き続けられる人　＝チャレンジ力 ②お客様の真のニーズを汲み取り、お客様のために行動できる人　＝コミュニケーション力 ③常に期待以上を実現するために、周囲と連携を取って物事に取り組める人　＝協調性	弊社新卒採用では即戦力は求めておりませんが、学生時代からより実践的な経験をなされることについては、学生様ご自身が「将来やりたいことか、否か」具体的なイメージを描け、また国際性については、海外に目を向けることで感性や心も育ち、視野も広がると考えますので、経験や学習のチャンスを与えることが可能であればよいことと考えます。	弊社はお客様の真のニーズ(言葉で表現できない悩みなど)を解決できる技術者(システムエンジニア)を育てております。PCに向かって仕事をする時間よりも、お客様と会話する時間の方が多いため、上記問いの能力は必須です。水準としては「基礎レベル＝人前で発表、発言できるレベル」であれば問題ないと考えます。	把握できていない点もございますが、まず大学様全体の印象では、国立大の中でも海外留学に力を入れておられるイメージを持っております。理工学系に関しては、研究などを通して知識面では長けており、優秀な学生が多い印象を持っております。しかし、学業面で時間を取られるためか、海外留学など経験されている学生が少ないように感じております。	問Ⅲ. の回答と同じく ①ICT技術への関心を常に持ち、自身の技術を磨き続けられる人　＝チャレンジ力 ②お客様の真のニーズを汲み取り、お客様のために行動できる人　＝コミュニケーション力 ③常に期待以上を実現するために、周囲と連携を取って物事に取り組める人　＝協調性 の中から、1つ以上の項目に関してエピソードとそこから得られたものを具体的に話せるレベルにある学生様も求めます。	特別な要望などはございません。
37	製造業	2,500 (単体) 5,000 (ｸﾞﾙｰﾌﾟ)	専門分野の基礎知識を持ち、何事にも前向きで、チャレンジ精神を持つ元気な学生 加えて、幅広い視野、視点を持ち、自分の考え、意見を明確に表現できる学生。	十分な実践力や国際性が学生の間に身につくという事は極めてまれだと思います。 ただ、自分の専門分野の学会や交流会等には、積極的に出向き、発表する機会を設けていただき、自分の意見や見解を述べたり、他者とディスカッションをする機会を増やして頂ければと思います。 更に、海外の大学との交流やインターシップの機会も増やしていただければと思います。	弊社は製造・販売業ですので、技術職といえどもサプライヤーやユーザーとのやり取りは常に発生します。また、上司、同僚、他部署との相談、協議の場も多々あります。それ故、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は非常に重要だと認識しています。希望する水準については尺度がない中で、難しいのですが、物おじすることなく、意見や考えを明確に述べられるレベルが必要だと思います。また、海外との接触も多いことから、英語のレベルも、TOEICで600点程度は欲しいところです。	基礎研究と応用研究の両方が重要である事は認識していますが、弊社の研究としては、市場や顧客のニーズに対応できる応用研究、開発の方に力点が置かれています。その際に、専門分野の基礎知識が欠如していれば、応用はできませんので、基礎がしっかりと身につく教育をお願いできればと思います。	弊社は、化学系(特に化学工学系)の卒業生や修了生を求めています。求める人材像は、 先の項目で述べておりますので、そちらをご参照ください。 近年の新入生は、耐力に欠けている人が増えてきています。研究、開発だけではなく、全ての部署に云える事ですが、事業を行なっていく上では、躓く事もありますし、思うようにいかない事も多々あります。その際に、我慢が出来ずにあきらめてしまう、辞めてしまう人達です。忍耐力も重要な要素だと感じています。 採用については、探究心の旺盛なやる気のある元気な学生であれば、採用していきたいと考えています。	弊社には、旧帝大出身や有名私大出身者も大勢いますが、その人達に臆することなく、堂々と ディベートが出来る強い気持ちを持った学生を養成していただければと思います。勿論、専門分野の基礎知識を身につける事は、最低限必要な事です。その教育の充実もお願い致します。 また、企業との共同(弊社の自部門だけでも、現在、北大、東北大、大阪大、山口大、名古屋大、との共同研究を行っています。)研究、開発をもっと積極的に展開されたらと思います。
38	製造業	2,500	弊社業務(設備設計、保全・メンテナンス)は上司や関係部署、取引先等、多くの人とのやり取りにおいて成立しているため、「コミュニケーション能力」が非常に重要となってきます。	「主体性」「積極性」です。文系学部出身者と比較すると、少し受身な学生の方が多い印象があります。そのため、自ら能動的に発信し、行動する力です。	繰り返しになりますが、上司、関係部署、取引先等、様々な人とコミュニケーションを取る必要がありますので、明るく自らの考えを分かりやすく端的に伝えられるレベルが好ましいです。	特にございません。	自ら考え決断し、実行できる人材です。問題意識、課題意識を持って、自身で行動していける方を採用させて頂きたく存じます。	特にございません。
39	運輸・通信業	2,400	弊社は、下記のような人材を求めています。 ・目的意識・信念をもって行動できる。 ・チームワークを大切にし、使命感と熱い想いを持っている。 ・好奇心旺盛で探求心があり、向上心やチャレンジ精神に富む。 ・地域での貢献に意欲的である。	特にありません。	弊社では、高速道路の建設、維持管理を遂行するためには、社内他部署との調整、社外(国、自治体、地元等)と協議調整を行う必要があります。 業務を通じてコミュニケーション・プレゼンテーション能力は向上するため、Ⅲ. のような意欲をもった人材を求めています。	特にありません。	Ⅲ. と同様です。求める人材像に合致すれば、積極的に採用したいと考えています。	特にありません。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
40	建設業	2,193	自ら考え実行し、責任感を持って行動できる能力 具体的に発言、実行できる能力 仲間と連携し志を持って環境を改善できる能力	幅広い教養と専門知識を身に付けること。 コミュニケーション能力を備え、グローバルな感覚を身に付けること。 研究を通して問題解決のプロセスを多く経験し、深い専門知識を培うこと。	専門領域に関する知識活用能力を備え、論理的思考を持ちそれを他者へ伝えることができる能力 異文化への理解とコミュニケーション能力を備え、ビジネスで通用する語学力を活用できる能力	コミュニケーション能力など、基礎的な力量を備えた人財の育成に結びつけてほしい。	・人(上司、後輩、客先、関係会社)とのコミュニケーション能力。 ・仕事に対する向上心(興味、追及、疑問、解決、判断、創意工夫)。 ・自分の信念を持って仕事に取り組める方。	・建設現場への現場見学会開催。(既設施工現場など含む) ・理学部、工学部、理工学研究科　全体での企業説明会(理系企業)の開催。
41	ｻｰﾋﾞｽ業	2,017	論理的な思考能力 課題を整理して解決する力 忍耐強く取り組む力 コミュニケーション能力(チームワーク)	職種によって求められる実践力は異なりますが、入社後研修にて身につけて頂けますので特に必要ありません。 国際性については、単純な英語力だけでなく、多様性を受け入れる経験を数多く持って頂きたいです。	職種によって求められる程度は異なりますが、特にCRA(臨床開発モニター)はコミュニケーション力やプレゼンテーション能力が求められます。 特にコミュニケーション能力は単に自分の意見を伝える力だけでなく、相手にも信頼してもらえるような一歩踏み込んだものを期待します。	特にございませんが、留学生とのコミュニケーションなど、より多く英語に触れる機会を設けて頂けますと入社後いかせるかと思います。	「より良い薬をより早く患者さまへ」志を共にして頂ける方を募集しています。 まだまだ弊社を認知して頂けていない状況ですので、よりよく知って頂き、積極的に受け入れたいを思っています。	お忙しい中、訪問の機会を賜り、誠にありがとうございました。 今後とも、よろしくお願い致します。
42	情報 通信業	2,000	対人能力や発信力も兼ね備え、上手ではなくて良いので自らの考えをはっきりと言える方とマッチングしたいです。	記載なし	コミュニケーション力は必要。 相手の意見・考えを聞く力、理解する力、自分の考えを堂々と言える力。	研究内容よりは、その研究で何を感じ、解決するためにどのような苦労をし、行動したかの話を、論理的に伝えてもらいたい。	当社とマッチする学生は積極的に採用したい。	早期に業界研究セミナー(IT業界)を実施させて頂きたい。 他大学でも行っていますが、業界理解を深めて頂けると思います。
43 ＊	卸売・ 小売業	2,000	当社におきましては、学部・学科は重視しておりません。 能力・知識などは、入社後に身につけていただければと考えております。 入社後の配属先に関しましては、可能な限り、今お持ちの能力を発揮できる部署への配属を考えております。(建設資材事業や機械設備事業など・・・)	特にございません。	一般的なコミュニケーション能力を身につけていただければ問題ございません。	特にございません。	学部・学科は問いませんので、応募をお待ちしております。	特にございません。
44	製造業	1,800 (単体)	メディカル部門の採用(博士課程を含め)は、高度な専門技術、知識(博士課程を含め)や採用要件への高い合致度を求めている。 研究開発、商品開発部門は、専門分野の基礎学力に加え、大学での研究テーマと近接した領域だけでなく、入社後に自社で育成するケースが多いため、一般教養、社会に関する関心・知識、グローバルな視点と統合力、アイデアを創造していく能力などを求めている。こうした能力を有しているのが修士であり、結果として修士採用が増えている。	異分野技術者とのコミュニケーション能力、論理的思考能力は、日常的に行っている研究活動、学会発表に由来すると考える。少なくとも、自らの研究の位置づけなどの学術的な動向把握は身につけていてほしい。 海外留学の経験、英語力は、採用優位に働くことが多くなってきた。	研究開発、商品開発は、1人で進めることはほとんどなく、チームや社内の他部署、社外の人とも仕事をするためコミュニケーション能力は必修と考える。また、的確に情報を伝えるにはプレゼンテーション能力も必要である。 研究に追われつつも視野が狭くならないように、沢山の人と出会うことが大切であり、学会での懇親会などにも積極的に参加してほしい。	理工系の専門性を身につけつつも、「経営学:MBAやMOT」や「営業力」といった知識と、プログラミング(VBA:Excel)の知識を学んでほしい。	弊社では理工系学生向けに、夏(3日間)、冬(1～2日を数回)のインターンシップを開催しており、学生に会社の事業内容、仕事内容やビジョンをよく知ってもらい、弊社に入社したいか、会社にマッチする人材か、どんな個性を持っているか、自分で考えて行動するか、マネジメント能力はどうか、などを評価、優秀な人材を中心に、その後の採用活動を実施している。是非とも、鹿児島大学の皆さんにも参加して頂きたい思う。	高い専門性の研究だけでなく、ビジネススキルを兼ね備えた学生教育をお願いしたい。基礎研究と並行して応用研究にも力を入れて頂き、新商品の開発に直結した研究が面白いと思う。 ここ10年ほど、弊社に入社して頂けた学生がいません。是非、弊社のインターンシップ (原文ママ)
45	建設業	1,738	コミュニケーション能力	二級土木施工管理技士等の土木に関する資格の取得	人前で話す機会が多い仕事ですので、各能力は必ず必要となります。 水準としても相手の気持ちを捉え、素直にコミュニケーションを取ったり伝えることが出来ればよいと思います。	特にございません。	ものづくりが好きで社会貢献したい人 コミュニケーション能力があり、達成感を味わいたい人	特にございません。
46	製造業	1,723	・誠実さ・協調性・素直さ・向上心のある方 ・理系の方は、さらに論理的思考や主体性、チャレンジ精神のある方も求められます。 ・当社は民間企業ですので専門分野で培われた探究心、チャレンジ精神を重視したいと考えています。また、自分の考え方や思いを周囲に伝えられるコミュニケーション能力も必要と思います。	実践力や国際性については社会人になってからも十分身につけられると思われますので、あればよりベターかと思いますが余り重視していません。	・一人で完結する仕事はないため、社内外の人と円滑な人間関係を築ける人。 ・目的を把握し、相手にわかりやすく論理的に伝えられる人。 ・既述しましたが、大学で学んだ知識がそのまま当社の事業領域で役立つかといえば、そうではない部分が多いのではないかと推察します。ただ、大学の専攻領域で経験したトライ&エラーで得た思考能力や必要な情報の入手法などは大いに役立つと思いますので、水準というレベルでは表せませんが、出来るだけ多くの経験値という「引き出し」を持つことは大切と考えます。	どんなに小さくても結構ですので、学生諸君に多くの「成功体験」「失敗体験」を経験させて頂きたいと思います。どちらも社会人になってからの精神的な糧になります。	求める人材像はⅢ.とⅤ.の回答と同上。また求める人材と同様の人は是非採用希望。	特に要望などはありません。これからも良い人材を送り出していただけたらと思います。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
47	ｻｰﾋﾞｽ業	1,700	能力:論理的思考、コミュニケーション能力 コンピテンシー:向学心、向上心、前向きな姿勢、チャレンジ精神やり遂げる力、知的柔軟性、好奇心	実践力:自ら必要な情報を獲得し、目的の実現に活かす力。 強い目的意識、夢を持ち、社会に貢献しようとする意識。 国際性:視野を広く持ち、自らの活躍のステージは世界であることを意識する。 ダイバーシティを意識し、尊重できる。コミュニケーションは物怖じしない。	弊社の業務は常にチームで行うものであり、論理的なコミュニケーションの力は不可欠です。 営業的なプレゼンテーションはあまり求めておりませんが、よりわかりやすく、独りよがりにならず技術的なプレゼンテーションや成果のレビューができる能力は必須であると考えております。	記載なし	人材像については上記のⅢ.Ⅳ.でご回答させて頂きました通りでございます。 専門性は不問での採用させて頂いておりますので、半導体設計にチャレンジしたいという多くの学生の方にご応募いただけましたら幸いでございます。	例年弊社に多くの学生の皆様をご紹介頂き、またOBの訪問やセミナー等でご協力いただいておりますこと改めて感謝いたします。 引き続きご協力賜りますと幸いです。どうぞよろしくお願い致します。
48	製造業	1,688 (単体)	コミュニケーション能力、 挑戦する意欲	コミュニケーション能力	基本的なことができていればよいと思います。 伝える力、聞く力、対話力など	特にありません	特にありません	一昨年、貴学を訪問したさい、地元への就職希望者が多かったように記憶しています。 弊社、総合職として活躍していただきたい人材を求めておりますため、要望としましては、国内外で活躍する意欲をもった学生たちに今後お会いできたら幸いです。本年度は、化学系だけでなく、特に、機械、電気専攻の学生を募集しております。 どうぞよろしくお願いいたします。
49	建設業	1,590	弊社の主な業務は土木建設の施工監理です。土木構造物は、トンネル、高架橋等のコンクリート構造物や盛土等の土構造物があります。よって、コンクリートや土(地質)に関する基礎的な知識が役立つと思います。	土木(コンクリートや土)の基礎知識のみならず、現場に赴き、構造物がどのような経緯で出来上がるのかを、自分の目で見て理解することが大事です。事務所内での内業もありますが、若手職員は、限られた時間でいかに現場にて理解するかが重要です。	弊社は地元や関係自治体等の外部との協議が多々あります。工事を進めていく上で外部との協議が必ず必要になります。先ずは、日頃から相手先と綿密な関係を築くことが重要で、そのためには、相手方と些細な事でもいいので、連絡をしてお互いの距離を縮めていく人間関係を築いていくことが重要です。	大学で学んだ知識を直ぐに職場で反映させることは入社間もない職員は困難だと思いますが、大学の授業の一環で職場見学を学生1年目から取り入れる等、大学で学ぶことは将来どういうふうに役立つかを学生の皆様につかんでいただくことが出来れば、大学で学ぶ意欲が上がっていくかと思います。	弊社の業務の特徴は、土木内だけでも様々な専門分野の方がいらっしゃいますので、様々な方と接触して工事を進めていかなければいけません。若手職員として、大事なのは、自分から物事を進めていこうという積極性と、職員および外部の方々とのコミュニケーション能力だと思います。	先述の回答と重複しますが、自分で知識として学んだことをアウトプットしていく力が会社で必要になります。学生時代に、実際の会社の実情を見ていただき、自分の専門分野の知識が会社の発展につながることを少しでも理解できるようなイベント等の機会を増やしていくことが良いかと思います。
50	建設業	1,400	・数学の基礎学力、専門学科における基本的な知識 ・コミュニケーション力、プレゼンテーション能力	実践力について…　自分の研究テーマの目的・達成水準を意識した行動を身につけて貰いたい。また、チームの中での自分の役割・期待されている成果についても自覚する訓練が必要。 国際性について…　留学生との交流の中で、お互いに対等な立場で刺激をし合える人間関係を形成する教育が必要。語学力は、英検2級程度が望ましい。	コミュニケーション能力…相手の立場・目線に立つ意識がまず必要。また、チーム研究の中で、 報連相の重要性についても経験して欲しい。 プレゼンテーション能力…パワーポイントで簡潔にまとめることは、社会人になっても必ず必要になりますので、経験を積むことをお勧めします。	研究テーマがそのまま、弊社の業務に関連することは、期待しておりませんが、研究を通じての苦労や思考プロセスは、社会人になっても活きてくると思います。また、材料力学・流体力学・構造力学等の知識は、当社の設計業務に直結してきますので、それに関連する研究が当社からすれば有効です。	多くの優秀な人材が、色々な方面で活躍して頂いており、有難く思っております。御校の特徴は真面目で純朴な方が多いという印象があります。是非、御校からの採用促進を期待しております。当社の場合、プラントエンジニアという業態から、エンジニアが活躍できるフィールドは、他社に比べても、広いと思っており、設計・工事管理業務を中心に適材適所の配置が可能です。	当社は様々な産業界の工業を設備面から支えるという社会的な使命を負っており、メーカーと違い社名が表に出ることはあまりありませんが、時代が変わっても必要な業種です。このような業界で活躍することの社会的意義を見出せるようなエンジニアを創出して頂きたいと思います。
51	卸売・ 小売業	1,330	理・工として、学部に寄る能力はあまり求めない。	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
52	資源・ ｴﾈﾙｷﾞｰ 事業	1,300	能力については基礎的なものを備えていれば問題なく、特別なものを求めておりません。 当機構はダムや水路の建設や管理を行う「水資源」に携わる独立行政法人ですので、例えば力学などの工学系の基礎的学力に加え、社会人としての責任感や信頼性を重視しています。	当機構も様々な職種の人材がおり、また担当する業務も多岐にわたっております。どのような形であれ、なんらかの実践力を備えた人材はどこかでその能力を発揮できると考えます。 なお、海外業務展開も行っておりますので、英語は必須ではありませんが国際性を備えた人材は歓迎いたします。	工学系の専門知識に加えて、「水資源」に関係する組織間の調整も重要な業務であることから、比較的高いコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を求めております。	当機構は公共インフラの建設管理に携わる組織です。現在のみならず将来の社会を支えるためのインフラ技術の展開の方向性に加え、プロジェクトを進めるための重要な課題であるコストや負担に関する制度、合意形成の重要性などについても取組みの対象としていただきたいと思います。	多くの利害関係者との組織的なつながりの上に業務を実施しておりますので、個々の能力というよりも協調性やある程度のストレス耐性も必要と考えています。 採用におきましては面接を通じた人物評価を重視しております。	特に具体的な要望等はございません。
53	製造業	1,300	探究心を持ち、粘り強く課題に取り組む力、テーマ(課題)の解決に向けてプロセスを構築(PDCA)する力、論理的に、分かりやすく、自分のやっていることを相手に説明できる力、と考えます。	研究活動を通じて、PDCAを回し、結果に結びつけるプロセスを身に付けていることを期待します。その中で困難にぶつかったときにどのように考えて対応できるか、自力で乗り越える粘り強さも必要だし、周囲と協働することで一歩進んでいく、コミュニケーション力も大切になると考えています。 国際性は、流暢な会話力まで必要としなくとも、学会発表や国際交流等での経験を通して、広い視野を持ち、臆せず関わることができる行動力を持てることが理想です。	コミュニケーションの目的は、相手に自分の思い、考えを伝え、それによって相手を納得させ、動かすことにあると考えています。業務において、どの立場、部署にあるかに関わらず、業務を進め、また、自分のやるべきこと、やりたいことを実現するために、コミュニケーション能力は必須になります。プレゼンテーションはそのための重要な手段であり、学生時代からそういった経験を積むことは貴重であり、学生時代は、伝えること、に主眼を置いて基礎経験を積むとしても、将来は社会において人を巻き込み、動かす、リーダー人材となってくれることを期待します。	実際に自分が学んできた学問がそのまま、延長線上で企業での実務につながらない場合はあります。ただ、専門性を高める教育、一つのことを追求して学ぶ経験を通して、そのプロセス、経験が必ず社会人としての行動に活きてくることになると考えています。また、社会環境が刻々と変化していく中で、新しい、柔軟な発想力なども、これから企業が生き残っていく上で必要になる力であり、いろいろな経験を積んでおくことが将来の力になるのでは、と考えております。	求める人材像はⅢ.と重なりますが、弊社に勤務する貴校の卒業生は、自分の意思をしっかり持ちながら、周囲ともうまく協働し、自分の与えられた役割を果たそうとする姿勢を持っている印象があります。また、国内外問わず学会発表等の経験が豊富なことも、本人達にとって自信になっていると思います。引き続き、貴校からの採用は積極的に進めさせていただきたく、考えております。	海外との交流なども一例ですが、学生の視野を広げ、社会の実践の場でも活躍できる人材を育てていらっしゃると感じております。引き続きよろしくお願い申し上げます。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
54	製造業	1,300	物事に自主的に取り組み、問題発見と改善のための努力を続ける姿勢があるとよい。 結果は思うように、すぐには出ない事を理解した上で、粘り強く、多角的な視点からアプローチ することが必要。同時に、そのような環境下でのストレスコントロールが重要となる。	国内外に拘らず、価値観の異なる相手と接し、どのような気づきを得たか、自分を変えるチャレンジをしたかが重要と思われる。	自身の研究や取り組みについて、論理的に説明できることが最低限。もう少し望むとすれば、力を入れた部分や新規性などのポイントを、メリハリをつけて話せるとよい。	それぞれの専攻の基礎はしっかりと身に着けて、自身の軸としてほしい。	人材像はⅢ. と同じで、そのような人材ならば積極的に採用していきたい。	記載なし
55 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	1,200	自律主体的に決定して行動できる人、自己成長意欲の高い人	英語能力は必須 (TOEIC565点以上) 中国、韓国語スキルもあればありがたいです。	プレゼン能力は現在のレベルで問題はないと思います。	当社の場合、一部を除き大学/大学院の研究テーマと就職後の業務とは直結はしませんが、研究への取り組み方法は同じと思いますのでその基礎の部分を教育していただければと思います。	人材像としては特に上記設問と変わりません。採用意向はもちろんあります。	プロアクティブな人材輩出をお願いいたします。
56 ＊	製造業 ・ 卸売・ 小売業 ・ ｻｰﾋﾞｽ業	1,150	仮説、検証ができる コミュニケーション能力(研究熱心でこの能力が低い人が見受けられるため) 柔軟性(分野外、他者の意見を受け入れることができる) 粘り強さ	評論家で終わるのではなく、問題・課題解決力が必要	コミュニケーション能力が低い人が見受けられる。社会には出れば 他者とのすり合わせが非常に重要であり、仕事に携わっている以上 他者への発信力・コミュニケーション能力は 必須。	研究の目的を明確にし、社会へどのように貢献できるかの視点をしっかり持って研究を してほしい。学生へ質問した際に、研究の内容は言えるが、それが何に役立っているか？と 質問すると答えられない学生がいる。ただ、目の前のことを研究して成果を出すだけの 視点の学生がいる。	当社は一次産業(畜産)～二次産業～三次産業までの6次産業化を行っており、どの分野でも IT化は進んでいます。日本の農業と食で貢献したいと思っている学生がいらっしゃいましたら 積極的に採用していこうと思っております。	課題をかかえている企業とタッグを組んで 課題解決型のインターンシップを開催して欲しいと思っております。
57	ｻｰﾋﾞｽ業	1,100	弊社の職種がSEとなりますので、システム工学の基礎および様々な業種で必要な専門知識が必要です。修士に求める能力は、現在履修している科目や研究テーマの専門知識が特に重要と認識しています。(お客様のエンジニアと技術／ノウハウ面での交渉が必要なため)	これからの時代、アジャイル型の開発手法がメインになることから、お客様のニーズに合わせて即時にプロトタイプを作り改良していくことが求められます。そのような実践力を期待します。国際性は、コミュニケーションがとれればベターです。	SEは、お客様とのコミュニケーションを密にとりますし、ソリューション提案でのプレゼンテーションも実施します。 しかし、卒論・修論や学会発表での経験があれば問題ないと考えます。	専門的な領域に関してはご意見ありませんが、現状どの業種でもITが使用されていますのでITリテラシーを向上させる科目があればベターです。 また、ビックデータを扱う企業も増加しますので、数学(特に統計学)は特に重要との認識です。	一般的な素養に加え、論理的な思考を持ち、社員やお客様とのコミュニケーションがとれる人材を採用したいと考えます。 (鹿児島大理工系の内定者は、毎年2～3名おります)	特にございません。
58	建設業	1,067	専門的な知識はもちろんのこと、加えて基礎学力も優れたバランスの良さを重視しております。	責任感をもった行動力がある人材を求めています。 また、当社ではあまり国際性に重点を置いていないが、英語力があれば、本人にとっても学びの機会が増え、さらに職業選択の幅が広がると思います。	主体性をもって対外的に自分の考えを発信する能力は、社会人にとって不可欠なスキルであり、大学でしっかりと身に付けて欲しい。また、同時にチームワークや協調性も必要であると考えます。	特にありません。	当社では、強い意志を持ち最後までやり遂げる人材、先を見越し失敗を恐れず挑戦できる人材を期待しております。 貴大学工学部からは優秀な人材を輩出して頂いており、今後とも継続的に採用したいと考えております。	記載なし
59	建設業	1,061	専門分野だけに留まらず、様々な知識を習得しながら向上心を持って取り組む力。 周囲を巻き込んで物事に取り組む力。	学生の身であっても、粘り強く、妥協しないで研究に取り組むことが将来の良い経験になると思います。 弊社では、国際性が求められるかどうかは部署によります。	明るくコミュニケーションが取れること、会社員としての立場や責任を持って交渉できるレベルにあること。もしくは、その資質が備わっていること。	単一的なものよりは、それぞれで特色がある方が良いと思いますので、特に意見はありません。	弊社の採用学科は理系全般であり、各学科の知識が生かせる場面があります。そのため、自身の専門分野に留まらない視野の広い考えを持ち、行動力や意欲のある学生が求める人材像となります。 興味や意欲のある学生様においては、学科問わずぜひ採用したいです。	弊社には貴大学出身の役員もいます。今後も会社を担う学生様をお待ちしております。
60	製造業	1,000	当社では理学系、工学系の卒業・修了生の多くが、設計者、研究開発職等の技術系職務となります。理系出身者としての基礎的な知識、学力と論理的思考力を求めています。長期プロジェクトでは、他部署や客先との調整事項も多く、互いの要望を円滑にコミュニケーションできる能力も求められます。	必ずしも実務で活かせる実践力や国際経験を積む必要は無く、例えば研究活動等で、目標を定め、主体的に行動をした経験などが重要だと感じます。職場、業務内容に関わらず、求められる能力だと思います。	Ⅲ. 回答の通り、お客さまや他部署との調整は必ず必要であり、状況に応じて自己主張をすることが出来ると尚良いと考えます。プレゼンテーション能力は必須ではありませんが、研究発表や質疑応答を通じて上記コミュニケーション能力は培われるものだと思います。	(特に無し)	(特に無し)	(特に無し)
61	ｻｰﾋﾞｽ業	1,000	【A】 コミュニケーション能力と基礎学力が重要と考えます。	海外の方との英語でのやりとりが行える英語力が必要と考えます。	相手の方が伝えようとしている話の内容を理解でき、くみ取れることが重要と考えます。	社会に役立つ、実践的な研究をされていることが魅力であると考えます。	リーダーシップが取れる人材を求めます。	大学生活学べることを全て学んでいただき、また、就職活動ではぜひ視野を広げていろいろな業種を研究し、将来やりたいことを見つけていただければ幸いです。
			【B】 コミュニケーション能力と基礎学力が重要と考えます。	海外の方との英語でのやりとりが行える英語力が必要と考えます。	相手の方が伝えようとしている話の内容を理解でき、くみ取れることが重要と考えます。	社会に役立つ、実践的な研究をされていることが魅力であると考えます。	リーダーシップが取れる人材を求めます。	ぜひ視野を広げていろいろな業種を研究していただき、将来やりたいことを見つけていただきたいと思います。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
62	製造業	1,000	当社は溶射という特殊な技術領域で、主要メーカーのモノづくりに高い付加価値を提案・提供するビジネスです。したがって、広い分野におけるモノづくりに対する技術的理解力と基礎的な分析能力および関心を期待しています。	・英語での技術論文、文章作成能力 ・発想力(技術開発と応用) ・プレゼンテーション力(当社の製品は形がない)	水準の高さを期待するものではありませんが、日常生活において上記質問の観点から見た場合に心理的に前向きな姿勢があればいいと思います。	・世界水準を意識した教育目標 ・民間企業との協働	県内志向や公務員志向が強いと聞いていますが、当社はあまり型・組織にとらわれない社風なので、自主・自律的な方に期待しています。	特にありません。
63	建設業	1,000	・コミュニケーション能力(チームワークや折衝力) ・目的感を追求する力 ・考え抜く力 ・やり遂げる力 (・前例に囚われずイノベーションを起こすための柔軟な発想力と行動力)	・目的を達成するためにチームに何が必要で自らは何を為すべきかを考え、困難な状況においても諦めず周囲を巻き込みながら行動する力。 ・国際性についてはSDGsの取り組みを理解するとともに、多様性(性や国籍、LGBT、働き方など)に対し十分理解し、様々な条件下においてもいかなる差別もなく企業が成長を続けるための最適な解へ導く力が今後の社会には必要。	・プレゼンテーション能力については訓練で向上が可能の為、能力があることに越したことはないが最低限でも可。 ・コミュニケーション能力については、自分の分からないことが質問できること、自らの意見が言えること、相手の求めていることを理解し行動できること。希望を言えば企業の成長のために何を為すべきか考え行動できること(Ⅳの回答と同じ)。また、自身の成長のために素直さと誠実さも肝要。	Ⅲ.～Ⅴ.の観点が教育課程で訓練できるような機会や経験があれば有難いです。	・求める人物像「困難な状況においても自ら考え行動のできる人」 ・採用の動向→3月より各拠点において会社説明会開始&選考開始	建設業界について学生のみなさんへ理解を深めていただくための紹介の機会を今後もいただければと思います。
64	ｻｰﾋﾞｽ業	970	論理的に物が考えられる能力	英語力	自分の意見が言える事は必須。	基礎能力をしっかり身につけられる教育	是非、採用したい。	記載なし
65	建設業	916	① 数字感覚や論理的思考力がある。 ② 勤勉である。 特に高度なレベルを求めるものではありません。	理系に限らず、コミュニケーション能力を含む、人間性や簡単な語学力(主に英語)を学生時代に養っていただければ、武器になると思います。	自分の考えを簡潔に纏め、相手に伝える能力が求められると思います。	Ⅴ.にも記載しましたが、昨今の弊社、若手社員教育として、コミュニケーション能力不足をどう補うかが課題となっております。 基礎学力および専門知識の習得も大事な事と存じますが、人間形成により力を入れて頂ければ幸いです。	御校OB社員は誠実で人間味溢れる印象を持っております。 関係者からも良い印象を持たれる事が多く、企業としては、これからも是非、継続的に採用をさせて頂きたいと考えております。 今後とも宜しくお願い致します。	特にございません。
66	ｻｰﾋﾞｽ業	900	課題発見力・対策力 探究心	英語力があれば尚可	標準的なコミュニケーション力で可	特にありません	技術的人材が不足しており、積極的に採用したいと考えてます。	合同企業説明会等、学内での就職説明会に参加させて頂きたい。
67	ｻｰﾋﾞｽ業	880	技術部分はある程度(基礎知識)のレベルで十分です。それよりもコミュニケーション能力を重要としています。	特にありません。コミュニケーション能力を必要とします。	弊社ではプロジェクトを行う際にチームで動きますので、日常会話はもちろん、自分の意見を述べることができるコミュニケーション能力を必要としています。	貴校では、情報系の基礎から応用まで幅広い研究をされており、様々な分野に向けた取組をされていますので、どの教育・研究にも興味があります。	コミュニケーション能力を必要としていますが、夢を持っている方を採用したいと思っています。弊社に入社したら何をしたいか、どのような技術者になりたいか将来像を描いている方を弊社は求めています。	要望はございません。貴校の学生さんを採用できるように今後とも弊社をアピールしてまいりますので、よろしくお願いいたします。
68	製造業	860 (単体)	社員に求める以下の3つの能力(行動)を求めています。 プロフェッショナル: 大学の専攻での基本的な専門能力をしっかりと学ぶ チームワーク: 協調性、コミュニケーション能力、リーダーシップ等です。学生生活を通じてこういう能力の素養を身に着ける。 チャレンジ精神: 創意工夫、改善努力、実行力(やりきる力)大学の研究等でこういう力をつけていく	・問題点に気付き、自らその解決を進めて、最後までやりきる力。 ・自分の国の文化や歴史を知識として持っており、相手の国の文化と歴史を理解しようとする考え方をもっている。	事業特性上、様々な人と意見交換したり、指示をする(受ける)ということが多いため、両方の能力が必要とされる。 日々の業務の中やりとりの中で、自分の言いたいことをきちんと伝え、相手の言っていることをきちんと理解できることが求められる。	・国公立と私立で教育の方針が異なる印象がある。国公立は少数精鋭でバランスの良い人財が多く、企業経営を支える人材としての期待が高い。 私立は、学校にもよるが学生に対する支援が充実していて、専門性の高い人材を育てている。 ・私立のマンモス校は、特に教育水準や人物にバラつきがある。 ・国公立は将来の日本を支える技術者を育てるという目標を見失わず、育成していただくことを希望します。	Ⅵ.の回答と同じです。 じっくりと勉学に励み、社会人になって求められる力を養えている学生が多いと感じています。	鹿児島に所在している大学ですが、鹿児島から世界を見据えた志を持つ学生を育成いただくことを期待しています。
69	建設業	850	ご依頼文の内容にあった通り、弊社人材に関してはneedsの視点が非常に強い傾向があります。 とくに工学的needsといえますが、かといってその視点から現在のseeds的研究開発的な視点からの人材ではなく、工学的な被教育的人材をneedsすることだとは必ずしも言えません。 多分企業としては、育成のためのpowerを極力かけたくないというベクトルが働くためすでに学部在籍中に同一ベクトルの方向への加速がすでに少しでも身についた学生をneedsするからだと思います。従って工学的人材に指向するのですが、それでも、単一的学部、学科の要素教育の色合いが強く、必ずしも工学的フィールドにそれが存在するわけでもなく、現状に満足しているわけでもないということです。現状、弊社の現実としては入社後の教育、育成にかかっています。入社後に弊社のneedsとなりえるスキルを育成するということです。	その点から変革を求めるとすれば、企業としてはどうしても社業導入に必要な基礎能力の充実を求めてしまうことになりますから、具体的には、弊社社業の視点からは、物理、力学、化学工学の基礎能力の充実だと思います。さらには企業(特に製造業)としては、ものづくりの生産技術と設備の管理・保全技術能力を求めますが、ここの部分は現状入社後の育成によっています。一部の大学に「設備保全学科」のような学科で、これらの教育プログラムが充実している大学があります。この学科の教育の成果としての程度評価は別です。国際性という視点では、英語コミュニケーション能力が浮かびますが、日常会話程度で問題ないと思います。弊社としてのneedsの視点です。	あらゆる伝達手段における、意思疎通の齟齬ができるだけ少ない人材を求めてしまいます。 企業にとっての優秀な人材が、これではないと思いますが、最低限の能力としても不足している人材が昨今目立つような気がします。自分一人で「大学生の生活」まで成立してしまう社会環境になってしまったからかもしれません。ここが育っていれば企業としては何とかしていきます。現状としては、そんなに難しい知識や知見を求めているわけではないと思います。求めても得られなければ求めることはやめます。企業としての自助努力の必然性とでもいいますか。	述べてきたように、弊社はneeds型企業ですから、どうしても即戦力の視点で評価指標が偏ります。採用選考の段階からすでにそうです。弊社社業の視点からは、物理、力学、化学工学の基礎能力の充実です。これらすら不足しているように思います。しかしながらこれは弊社の採用人材の標準的評価からくるものですから、一般に当てはまるのではなく、やはり個人の資質とか努力の成果として身に着けたものとか、その努力とかを在学中に経験した学生はすぐに目立ってわかります。	前述の基礎能力の点では、貴校学生諸子は充実していると思いますので、あえて次のneedsを記させていただくと、企業における新しい環境や情報に対しての、キャパシティーと展開力だと思います。以前の経験領域から逸脱した情報や環境のなかへの適合力と場合によっては、その情報や環境そのものを自らの力で冷静に分解したり、解析したり、変化させたりするpowerでしょうか。学校で学ぶものは、学科のカリキュラムそのものではなく、そのカリキュラムを通じてこのようなpowerを醸成していく手段とか道筋だとか心の持ち方とか、仲間との関係性の持ち方だと思っています。その意味でもやはりneedsの視点になってしまいますね。	弊社の立場から言えばどうしてもneedsの視点になってしまうのですが、少しその視点を外して考えてみると、すなわちseedsの視点に立てばやはり基礎研究の領域だと思います。 この意見も結局のところ弊社のneeds視点から言えば、具体的にはseedsに対してのneedsがないということになってしまいます。もっと言い切って、弊社の要望としては、貴学のseedsの育成をneedsの提供に変化させて頂くということになってしまいますね。 ただし、私個人としては国としてもseedsの提供の重要性は非常に強く感じています。先生方で、seedsの提供に強いこだわりのある方は「大学は企業の予備校ではない」とはっきり言われる方もおられて、心強くも思っているのです。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
70	建設業	836	・コミュニケーション能力 ・主体性、協調性 ・前向きな思考とタフネスさ	・語学力 （今後弊社でも海外展開を検討しております） ・施工現場の施工管理職の役目ややりがい（多くの現場見学会や講演会を実施）	・色々な年代、性格をもった多数の中で円滑にコミュニケーションがとれる。 （現場施工管理に最も必要な能力） ・自分の考えや思いを簡潔に組立て、説明する。	キャリア教育の充実を図ってもらえると幸いです。	・鹿児島県内に留まらず、日本全国で活躍していただきたい。 ・現場の先頭（現場代理人）に立ち、日本の土台づくりに貢献していただきたい。	・建設施工会社はゼネコン、マリコンだけでなく、道路建設専門会社の存在について 授業の一環などでOBによる講義等の機会を与えていただけると幸いです。 ・引き続き合同企業説明会にお声を掛けていただきますよう、宜しくお願い申し上げます。
71	製造業	800	・効率的な実験を進める考え方 ・論理的思考 ・コミュニケーション力 ・共感力	特になし	・コミュニケーション力は必要。その水準は、定量的では無いが、上から目線では無く、相手の事を考えたコミュニケーション力が必要。 コミュニケーションでは、単に想いを伝えて人を説得する交渉面だけでなく、相手を良く勉強し対話を重ねてニーズを把握し、ベストの解決策を提供できる力が必要となってくるので。 ・プレゼン能力は、ある程度は必要。水準は、論理的に説明できるレベル。	特になし	人材像：既に記載事項と重なり、また御学に限らずとなりますが、 ・誠実で責任感のある人 ・困難な課題にあたっても最後まで物事をやり抜く気概を持った人 ・素直さ、共感力のある人：相手の意見を素直に受け入れる事で、成長するので。（自分の考えは持ちつつ） 学生の採用は、ぜひ実施したい。	御学に限らずとなりますが、相手の事を考えたコミュニケーションの重要性、また、すぐにマニュアル（回答）を求めない、自分で考える事の重要性を、様々な場面で伝えて貰えればと思います。
72	製造業	800	電気・機械の知識はもちろんですが、自ら進んで価値を創造できるか、周囲に対し良い影響を与えられるか等、美徳に対する意識も重要な能力だと考えています。	英語でのコミュニケーションが取れる事は弊社での活躍の幅が広がります。身に付けるべきとは言い切れませんが、ご自身の為にも身に付けた方が良い事は間違い有りません。	自分の考えを他者にいかに理解させることが出来るかという意味でのコミュニケーション能力は必要ですが、資料を分かりやすく作成し、発表するという意味のプレゼンテーションの能力は入社の時点では必要と考えていません。	特に有りません。	鹿児島から世界のイノベーションに貢献するという意識を持った方を積極的に採用したいと考えています。	特に有りません。
73	建設業	700	専門知識はもとより、俯瞰的な視点で事象をとらえ、問題点を明確にした上で、解決策の提案、実施が行える理論的な能力を持って欲しい。 また、社会人として重要なコミュニケーション能力は、必要である。	さまざまな環境に適応できる順応力、未知のものに挑戦できるチャレンジ精神並びにこれからのグローバル社会に適用するためには、海外の技術者とも最低限のコミュニケーションが取れる英語力は身につけて頂きたい。	専門の技術者同士で議論出来る最低限の技術知識を身につけることは当然であるが（この専門知識は、会社に入ってから勉強して伸ばしていくことで十分であると考える）、専門でない人に如何に理解させるか（ポイントを押さえて、簡潔に、わかりやすく）との視点でのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身につけて入社頂きたい。	自分の研究テーマを通して、未知のことをどのような手法で解決し、解を求めるかの手法（プロセス）を身につけさせる教育をして欲しい。一方で、広く社会の動きやニーズがどこにあるのかを常に把握できるグローバルな目を持つ教育をして欲しい。	首都圏や関西圏のような都会の情報の渦の中ではなく、地方中核都市に立地する利点を生かし、研究や人間関係に真摯に取り組める人間性（力）を高めて頂きたい。	学生時代から社会と広くかかわれる環境（地域との交流、他大学・企業他の研究機関との共同研究、インターンシップの活用等々）を積極的に確保し、視野が広く何事も受け止められる大きな人間になれる教育をお願いしたい。
74	製造業	700	化学プラント運転に関する能力 化学系：プラントの安全安定運転、プロセス改良等 機械系：機械設備保全・管理、プラント設計等 電気系：電気計装設備の保全・管理、計測機器を用いたプログラミング・解析等	TOEIC600点以上のスコアが望ましい。 ただし、採用時にはTOEICスコアで採用可否の判断は行わない。	コミュニケーション力：工場では基本チームで業務を行う。 ⇒報連相が基本。社交性、素直さは採用にて重視する点。 プレゼン能力：エクセル、ワード、パワーポイントなどを駆使し、一目で伝わりやすい資料作りができるレベルが好ましい。	記載なし	事業所採用としては学士までの学生を求める。 プラント運転管理を希望する学生を求める。	化学工学セミナーにまたお声掛けいただけると幸いです。
75	ｻｰﾋﾞｽ業	700	専攻する専門知識の深さ、協調性等	英語（外国語）については、弊社では入社以降TOIEC600点を目標に教育を行っています。 新卒では、500点あたりを目安にしています。実践力という事であれば、他企業などと共同研究などを行っている学生さんを即戦力と感じます。	やはり、人と人とのコミュニケーションは必要と考えており、面接の段階では重視しています。プレゼンテーション能力では、自分の言いたいことをまとめて言える方々を重視しています。PPTなどもツールとして使いこなしていける方もいいと思います。	やはり、与えられた条件をもとにいろんな考えを比較し、その場面に最適な答えを導けるように努力する人材を育成してほしいと思います。	やはり自分で考えぬける人材を採用したいと考えます。自分の意見をはっきり言うことも大切だと思います。	ユニークな考えや個性を大事にし、自分の考えることができる人材を育成してほしいと思います。
76	建設業	700	専攻分野における専門的な知識 課題設定・解決能力 倫理思考力	主体性 協調性	自分の意見を発信する力 他人の意見を聴く力 パワーポイントを使ってプレゼンする力が備わっていること	記載なし	当社が求める人物像は、 ● 人と人との関わりを大切にできる人 ● 物事を前向きにとらえられる人 ● プレッシャーに打ち勝つ強い意志を持つ人 です。人物重視の選考を行っています。	海洋土木工学科という日本で唯一の学科があり、海洋土木を得意とする当社としても魅力的な学生が大勢いらっしゃると考えています。九州出身のマリコンとして学生様からも親しみを持って頂く為にも、インターンシップや学内説明会に今後とも参加させて頂けましたら幸いです。 どうぞよろしくお願いします。
77	建設業	674	イノベーションマインドの観点から，求める能力として ・自分の専門性を活かしたい社会的な課題や領域をみつけることができる ・創造することを楽しく，前向きに取り組むことができる ・環境が変化し，自分と異なる人や多様さの中で，相互理解ができる ・創造に対するプロジェクトの設計とマネジメントができる	・実践力：専門的知識を確実に習得していただき，専門的知識が活かせる企業に就職していただければ，即実践力になります。 ・国際性：人材不足で，多様な人材との協働が訪れつつあります。異文化コミュニケーション能力が重要だと思います。不足している語学力，積極性，メンタリティを育ててほしいと思います。	企業組織の各地位における対人処理力として，円滑な説得・調整・交渉ができる社交力および折衝力は必要です。最近の若い職員をみると，プレゼン能力は大学時代にある程度習得しているように思いますが，決められた時間内でプレゼンする資料作成力が少し欠けているように感じます。	本アンケートの主旨にもありますように，大学院の教育や研究で高度の専門知識と課題設定解決能力，情報収集能力や分析能力で更なる創造性を期待しております。	求める人物像：人物像としては，主体性や実行力があり，創造力や課題解決ができる人で，リーダーシップを発揮できるとともに協調性もあり・・と多くを求めておりますが，『企業は人なり』と，やる気のある元気な若者を求めております。 採用の意向：是非，貴学の卒業生や修了生を採用させていただきたいと考えております。	工学部概要にもあげておられます，『ものづくり』で思い存分活躍できる民間企業への就職を，是非お願いいたします。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
78	資源・ ｴﾈﾙｷﾞｰ 事業	657	・ 基礎的な専門知識を備え、学部・院で行っていた研究以外にも入社後に汎用させることのできる能力。 ・ コミュニケーション能力 ・ 忍耐力	・ 入社後に行う業務は必ずしも学生時代に行っていた研究が直結するものではないので、理想と現実を区別して受け入れ、与えられた研究に没頭できる力。 ・ TOEICなどのスコアは勿論だが、海外の方とのコミュニケーションをいとわない積極性。	・ 当社は生産現場での勤務が多いため、現場従業員と円滑なコミュニケーションを図ることが求められる。従って、自身の常識に固執することなく、他の意見を傾聴して柔軟に最適解を見いだせる能力が必要とされる。 ・ 現場においては、理論・知識では片づけることができない経験値がものをいう場面が多々あるため、頭でっかちにならずに柔軟に他の意見を吸収する能力が必要である。	学生が自分自身の経験に基づいた世界の中で自身の基準を構築してしまう傾向があり、仕事に対してギャップを感じ、早期離職傾向にあるため、高等教育現場においてもより実践に近い研究を行い、学内のみならず学外との接点を学生にも広げて頂きたい。	・ 採用実績がないため、回答を差し控えます。 ・ 2020年卒採用に関しては、積極的に採用していきたい。	「鉱業」では地質、土木、機械、電気、化学分野の技術者が多数活躍しております。現時点で採用実績がありませんが、貴学学生が活躍する分野は必ずありますので、是非、「鉱業」というスケールの大きな事業分野にも興味関心を抱いていただけると幸いです。
79 ＊	製造業	633	弊社の業務に直結する土木系の知識レベルが高いに越したことはないが、基礎学力が高ければ良い。	指示待ちではなく自ら考える力・主体的に動く力は学生生活で身につけてほしい。	コミュニケーション能力:自分の意見をしっかり述べられる・相手の意見をしっかり聞ける・相手を思いやり、協力して行動できる プレゼンテーション能力:不問	記載なし	求める人物像:仕事に熱意を持って取り組める方、主体性を持ちつつもチームで目標達成に向かって努力できる方 採用の意向:文系を技術職として育てるのは難しいが、理系は営業職でも技術職でも活躍できるので、ぜひ採用したい。	ビジネスマナーとは言わないが、せめて敬語は学生のうちに正しく使えるようにしてほしい。
80	ｻｰﾋﾞｽ 業	630	『課題解決に対する向き合い方を含めた能力』 事業を推進する場合、常に課題に見舞われます。その際に、前向きに課題と向き合い、自分なりの考え方や解決方法を組み立て、導き出す能力が必要となります。	『身に付けていただきたい能力は次のとおりです。』 ・大規模な海外プロジェクトに対応するための英語力(TOEIC) ・プロジェクト達成に必要な率先力、リーダシップ、推進力、持続力、協調性	『コミュニケーションやプレゼン能力は必要で、希望する水準は次のとおりです。』 ・ストーリーを構築して、わかりやすくパワーポイントを作成できる ・自分の言葉で伝えたいことを、的確に説明できる ・質問に対し、的確に返答ができる	研究についての学会等での発表経験(※学部生は就職後での発表でも可です。)	・社会生活に必要な基礎的知識と応用能力を兼ね備えた優秀な人材 ・物事を前向きにとらえ、忍耐強く取り組むことができる人材	特にありません。
81	ｻｰﾋﾞｽ 業	600	基礎学力はもちろんではあるが、自ら学習、発信できる力	基礎学力 プラス 英語力 (TOEIC600点程度)	自ら発信できる力は必須 修士以上は学会発表経験も	これまでの延長線で良い ただコスト意識をもう少し欲しい	これまでどおりで良い	特にありません
82	製造業	600	・原理原則は理解しながらも、現実的には「正解」を求めない柔軟な姿勢 ・学び続ける≒変化し続けるマインドセット ・一般的なコミュニケーション力 ・共感力 ・専門に対する自負と学際的な感覚	・知らないことや不確定なことを避けない ・自分の価値観を相対視して、他の価値観を受容する ・自国の文化を理解し、自分の価値観にどう取り入れられているかを自覚するとともに他者に説明する	・完全でない「指示命令環境」は企業内では稀有であり、その環境下で必要とされる情報を入手して業務遂行するにはコミュニケーション力で築き上げた人間関係(ネットワーク)が必要。 ・その為には以下の状態になっていて欲しい ・他人の話に注意を払い、勝手解釈をしない ・自分の「伝えたい」と相手の「聞きたい」を整理する ・「理屈っぽくなく」論理的に言葉を構成する	企業のニーズを企業側が想定していない切り口で解消してくれるシーズ研究 →ある程度の「出口想定」が必要	・特に「〇〇大学だから」という人材像は持ち合わせていない ・強いて言えば、国立大学としてバランスの取れた思考・行動習慣を持った人物を期待する ・採用意向に関しては、当社会長出身校であり、良好な関係が築かれていると思うので、積極的に採用していきたい	・産業界において増大する需要に対し、供給が懸念される理系人材を多く輩出いただきたい ・そのためにも「入りたい」「面白そう」と思える貴学のビジョンを発信いただきたい
83	卸売・ 小売業	550	自発的に志向・行動出来る能力を身につけて欲しいです。	問題に対して単一的・画一的な捉え方をするのではなく、複眼的・多角的な捉え方で、考察出来れば素晴らしいと思います。	プレゼンカやコミュカは必須ですが、表現力や語彙力が豊かであれば良いと思います。	1つのジャンルやテーマを極める事を意識した教育や研究をお願いしたいです。	いい学生さんとの出会いがあれば積極的に採用したいです。 受身の姿勢ではなく自発的に、前向きな行動が出来る方を採用したい。	特にはございません。
84	行政機 関	550	大分県としては、次の3つの人材像を念頭に採用を行っております。 ・「大分県民のために働きたい。大分県をよくしたい。」という高い志を持った人 ・難しい課題に直面しても粘り強く取り組む強さを持った人 ・県職員として高い見識と専門的な知識をもって県民の期待に応えられる人 県職員として勤務する際に、大学や大学院等で学んだ専門知識や研究等の経験を通して学んだ課題解決力は勿論、大学生活などで培ったコミュニケーション能力を発揮して欲しいと考えております。	Ⅲ. のとおり、研究等の経験を通して学んだ課題解決能力やコミュニケーションを発揮して欲しいと考えています。	県職員として勤務するにあたり、住民や業者の対応は多くあります。また、1人で行う業務は殆どなく、職場の中でも上司や同僚とともに業務を進めていくことになります。そういった中で、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は必要不可欠です。説明のノウハウは、OJT等を通して採用後の人材育成で補うこともできますが、少なくとも他者と積極的に関わろうとする姿勢は必要と考えております。	今度とも、リクルート活動へのご協力をお願い致します。	Ⅲ. のとおりです。	今度とも、リクルート活動へのご協力をお願い致します。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
85	製造業	540	一般常識、マナーを身につけているのは当然として、基礎的な技術知識、コミュニケーション能力、向上心、自立心は必要と考えています。少しでも早く戦力となってもらうために、向上心と自立心が重要で、これらは大学教育でも身に着けられると考えています。	当社にとってはどちらも非常に重要です。入社後の早い段階で、個人に特定の業務遂行の権限と責任を与え、リーダーシップを発揮して業務を完了に導くことを求めます。一方、当社においては上司や同僚が日本人以外であることが良くあります。経験、考え方、文化が異なる方とコミュニケーションし、理解し合う必要があります。入社前にある程度の実践力や国際性を身につけておいてもらいたいと思います。 また、社会人として業務を遂行するためには、他人からの信頼、あるいはaccountabilityが重要となることを理解してほしいと思います。	プレゼンテーション能力については、学生時代に訓練されているようで、比較的能力が高いと印象を受けています。しかしながら、コミュニケーション能力については、個人差はありますが、もう少し高めてほしいと感じる方がいます。特に相手側を、言葉で表現されていないところまでも理解することは大事です。学生時代に、コミュニケーションの重要性を理解し、また、個人の社会性を高めてもらいたいと思います。 学生の英語のレベルについては、30年前と比較すれば大幅な向上がありますが、当社にとっては、まだまだ不十分と感じています。	自分で問題を見つけ、解決に導く経験を積んでほしいと思います。レポートとして文章にまとめる訓練もお願いします。文章にまとめるのを苦手とする方を時々見かけます。 異なる分野の先生を世界各地から集め、また学生も世界各地から集め、そんな環境で教育がなされると当社の求める学生に育つような気がします。	人間的に魅力があり、向上心と自立心がある方が適当です。その上で協調性も重要です。鹿児島にはそのような方が多いのではないでしょうか？ 人材の多様化を図るため、日本各地からの採用を進めたいと考えています。また、日本語をある程度話すことができて、英語でコミュニケーションできるのでしたら、日本人である必要はありません。	当社からの距離があるためでしょうか、情報がほとんどありません。お互いにコミュニケーションをよくする努力と工夫が必要と思います。当社にとっては、共同研究や受託研究の相手先、社員の能力を向上させる場としても貴大学とつながりたいと考えています。
86	建設業	520	基礎知識 コミュニケーション能力 仕事に対する意欲 解決能力	コンクリートに対する専門知識 学会等で発表できる英会話力	相手に物事を伝える力 プレゼンテーション能力は、入社後指導いたします。	橋梁専門とする当社としては、橋梁補修・保全の研究と新設橋梁に対する研究を行って頂きたい。	基礎知識 コミュニケーション能力 解決能力	橋梁補修・保全の研究と新設橋梁に対する研究を行って頂きたい。
87	建設業	500	論理的思考力、計算力	課題発見力(「言われたことしかやらない」、「言われないと何もしない」の反対) 語学力(英語)	大きな声で話す。 自己効力感、自信(何らかの経験に裏付けられたもの)	思考法や文書作成技術などの訓練	仕事に夢中になれる人 自発と自律ができる人 毎年採用を目指したい	特にございません
88	建設業	500	コミュニケーション能力 問題解決力 のポテンシャルがあれば可 倫理観、誠実さは必須	特になし	コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を重視しない企業はないと思います。 水準は高いほど良いが、ポテンシャルさえあれば入社後に教育し能力を伸ばします。	特になし	ものづくりに興味があり 九州の発展に貢献したい人 誠実さと向上心がある人 積極的にコミュニケーションを取り チームワークを大切にする人 当社および九州の発展のためにも貴校の生徒は積極的に採用したい	今後ともよろしくお願いいたします
89	建設業	500	・業務遂行能力として以下を重視しています。 ①仕事に対する姿勢、②問題発見能力、③自己管理能力、④正確な作業 ・創造力，2次元を3次元にイメージできる能力(プラモデルの作成が得意 等) 図面から完成される構造物をイメージし設計・製作・架設を行うため。 ・チームで作業できる協調性，コミュニケーション能力 ・好奇心旺盛で，新しいことに挑戦できる主体性，行動力	国際性については現時点では特に重要視はしていません。 実践力としては下記を重要視しています。 ・より良い成果を目指して最後までがんばり抜く力 ・計画した期限を守り、期待される成果達成に向けて努力する力 ・自己の役割に責任を持ち、熱意を持って取り組み俊敏に対応する力 ・自らの業務完遂に責任を持ち、粘り強く最後まで努力を傾ける力	入社から中堅(10年程度)は下記の水準が必要と考えます。 ・正確かつタイムリーに報告・連絡・相談を行う。 ・企業人としての規律やマナーを身につけ、職場で円滑なコミュニケーションを取る。 ・職場内のメンバーと円滑な会話や情報交換を図る。 ・職務に関する情報を共有化できるようオープンな姿勢で仕事を進める。	鋼橋の専門的な基礎知識や鋼橋の魅力を伝えて欲しいです。 (造形美・構造計算等) ※日本橋梁建設協会では「出前講座」として，授業の一コマをお借りし，「鋼橋へのアプローチ(未来への若手技術者に向けて)」と題して，鋼橋の魅力を伝える授業を実施しています。	男性であれば、勇敢で大胆な県民性を活かし新しいものにチャレンジする人材を，女性であれば優しくきめ細やかな人材を求め、それらが一番発揮できる部署で活躍して頂きたいです。	鋼橋の専門的な基礎知識や鋼橋の魅力を伝えて欲しいです。(造形美・構造計算等) 鋼橋を専門とした研究室がないとお聞きしています。ぜひ、鋼橋の研究室の新設を要望します。
90	ｻｰﾋﾞｽ業	455	専門能力については、学士・修士に応じた能力を一通り習得していれば問題ないと思います。 むしろ、課題に対する積極的な取り組み姿勢がしっかり身についていることや、コミュニケーション能力が身についていることが望ましいと考えます。 敢えて言えば、学会活動等に積極的に取り組んでいれば入社後に役立つ人脈として期待できると思います。	Ⅲ．回答と同様に、多くを望みません。国際性についても多様な言語やコミュニケーション能力が身についていればさらに望ましいという程度で、必ずその能力を求めるものではありません。	社内や社外を通じて円滑なコミュニケーションをはかれる能力がある人材が望ましいと考えます。また、プレゼンテーション能力も一般的なレベルであれば問題無いと考えます。 ただし、これらについてはOJTを通じてレベルアップを図ることが可能と思いますので、本人に積極的な取り組み姿勢があれば多少レベルが低くても問題ないと思います。	企業では利益追求という使命はありますが、成果がどれだけ社会の利益に貢献しうるかも一つの指標となっています。学部や院といった分類で特に意見はありませんが、自身の取組みがどのような成果として社会の利益に繋がるかという観点で考える教育を今後も継続して頂ければ幸いです。	鹿児島大学は大変優秀でまじめな学生が多いという印象を持っています。企業等に就職してからも、中心的な存在として活躍して頂ける人材が多いと期待しています。 今後も特に学士・修士という分けに拘らず優秀な人材を採用したいと考えます。	弊社は全国的な知名度は低いため、大学での企業説明会で学生の採用に繋がることが困難な状況です。まずは、知らない企業でも説明を聞いてもらえる機会を頂ければ、興味を持って頂けると感じています。説明会の運営において、少しご配慮頂けましたら幸いです。
91 ＊	製造業	416	理・工学系で習得される専門分野の知識ならびに技術のみでなく、現状を分析し問題点の課題を発見する能力の取得が求められております。	グローバル化に伴う外国語言語の習得し、リーダーシップを取れる学生が求められているのではないでしょうか	PCを使ったデータの作成・分析能力は上がってきているが、プレゼンテーション能力は必須事項であり、50%以上レベルの能力が欲しいところです。	記載なし	現在、理学部・工学部に学ばれている学生へは企業としては求めており、専門的知識以外にも汎用性がある知識もあり学力としては問題ないと思われますが、社会組織に対応可能な資質も要求されていると考えます。また、課題解決力も必須	無し

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員数(約) (単位:人)						
92 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	400	論理的思考、発想を生み出す力のある方	情報収集能力	他学部の学生と同等レベルの能力が備わっていれば良いと考えます	ビッグデータ解析について習得している学生の数が増えれば良いと考えます	的確に情報を収集し得られた情報(データ)を仮説思考と論理思考を重ねて新たな発想を生み出せる人材、生み出した発想を前へ向けてやり遂げていくためのエネルギーに溢れ、自ら考え行動し常に自身と組織の成長へチャレンジする人材を求めています	短期(1dayや1週間程度)のインターンシップへの参加学生のあっせんをお願いできれば助かります。弊社では、例年、夏期に1週間程度、冬期に1dayのインターンシップを開催しております。
93 ＊	製造業	400	高度教育修了者として培った素養を基礎に、様々な場面においてリーダー的立場で行動ができるよう、コミュニケーション能力、語学力は重視しています。	弊社は、メーカーとして新たな価値の創造、生産技術の維持・発展に寄与できる人材を希望 しております。与えられた課題に対して積極果敢に取り組む精神を培って欲しいと思います。 また、客先の7割以上が海外であり、多くの海外グループ会社とグローバルな事業活動を展開 していることから、様々な文化風習を理解できる人材を望みます。	入社後3年間は定期的に報告会を開催し、経営幹部をはじめ社内向けに成果を発表します。 その他生産技術や業務改善について、自身の研究や活動の成果を発表する場も設けていますので、限られた時間で要点をまとめ、アピールできる訓練も必要かと思います。	企業により内容は多種多様であると思いますが、新たな技術開発、生産技術改革につながる研究や教育が盛んに行われると、有難いと思います。	グローバルな事業活動を理解し、積極的にチャレンジできる人材を採用したいと考えています。	人材育成、研究開発などを通じて、大学、企業の存在価値向上を図り、地元鹿児島の発展に寄与できればと思います。
94	ｻｰﾋﾞｽ業	400	・何事にも探究心を持って取り組む→特に情報システム分野は進歩が早い ・コミュニケーション力(プレゼン力、顧客からのニーズを聞き出す力)	・コンピュータをツールとして使える力(プログラミング、データ分析等) ・英語を読み解く力→ネットの情報(技術情報)	・話す相手の言葉を正確に理解し、回答する力 ・交渉力→相手を理解・納得させる力	情報技術のトレンド(AI、RPAなど)を取り入れた教育・研究を行って欲しい。	・人材像→真面目、明るい性格、何事にも前向きに取り組む ・採用の意向→積極的に採用します。弊社は地場九州の優秀な学生を九州を活性化する力として採用したい。	学問を通して、様々な人(他大学、企業、海外など)と触れ合える機会を増やして頂きたい。
95 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	400	①理工系としての基礎学力(数学　科学) ②原理原則にもとづき考える力 ③多くの情報をインプットして、OUTPUTする能力 ④物をつくる　新しい技術を見出す　事への　よろこびor情熱を感じる気持ち	私見として　社員に求める「実践力」を支える能力として下記5つと思っております ①コミュニケーション力　②現状分析力　③ビジョン共有力 ④問題解決力　⑤行動力 これらは仕事での「実践力」は、会社に入って実務・教育(=OJT、OFFJT)を通じて伸ばせていけるものと思っております。学生のうちに取り組んだ方がよい事としてあえて言えば　②④は、現在　取り組む学問で原理原則まで立ち戻り考えていただき　①⑤は日頃の日常で意識していただければと思います。③は若いうち時間のあるうちに多くの概念・知識に触れていただき物事・社会・歴史などへの造詣を深め　人間力を伸ばす土台をつくっていただくとよいかと思います。尚語学力については　仕事がグローバルになっており　海外の方と図面を通して　仕事ができるレベルを期待しております。	会社に入り仕事をおこなったら　下記の様な事を期待します ・上司、部下、同僚、お客さまに対し、相手の主張を正しく理解し、円滑に対話できる力 ・臆することなく自らの考えを明確に述べ、説得することができる力 ただし　学生の方にいきなりは期待しておりません。業務をおこなって伸びる能力と思います。学生のうちは　研究活動・日頃の友人やサークル活動などで　主体的・能動的な行動をされている方が　将来伸びる可能性が高いとは思いますが　それがすべてではないと思います。意識して後天的に伸びる分野と思っています。	当社の生業としては、御大学卒業の学生様に対してはⅤ.質問に答えた学生様を期待しております。 日の当たる最先端の研究　決して華々しくはなく地道な研究など色々とあるとは思いますが　学生様が　物事の真理への探究　原理原則へ立ち戻り考える　新たな技術へのチャレンジ精神などが醸成される　教育・研究がなされるとよいかと思います(企業側からの勝手なものの言いようご容赦ください)	・自動車設計に興味のある人 ・主体的な方 ・探求心のある方 ・挑戦心のある方 ・いっしょに働きたいと思える方 ・論理的に考え、それを言葉に表し説明できる方	当社として鹿児島の地にある　自動車設計会社として鹿児島でエンジニアを育成していきたいとの思いがございます。 鹿児島大学理学部工学部様へ　今後　エンジニアの卵を育成していく何かを当社として貢献できたらと思っております。
96	行政機関	400	理工系の現業を抱えている職場であり、今後、サイバー、PC系に強い人材を採用したい。	サイバー関係の基礎知識、PC操作の応用	パワーポイントを使用した各種説明	最近の日進のサイバー関連における知識	事務職での採用は続いているものの、技術系職員として情報系(サイバー)に強い能力を有した学生	地方公務員と違って国家公務員となり全国(主に九州内)となるため、転勤を余儀なくされるところ。 能力を持った、転勤可(強い地元志向ではない)の学生。
97 ＊	製造業	400	・困難な状況でも諦めない粘り強さ ・自分で課題を見つけ、解決しようとする意欲 ・実務に直結する資格の取得(電気主任技術者、エネルギー管理士　等)	計画、実行、評価、改善を循環的に繰り返し行うことによる業務の改善や効率化が重要なスキルの一つとなるため、研究やインターンシップを通してそれらの基礎を経験している人材を希望	コミュニケーション能力 製造現場の状況を積極的に情報収集出来る、明るい性格を有する人材 プレゼンテーション能力 各種会議や打ち合わせ等で自分の考えを堂々とプレゼン出来る勇気を持った人材を希望	共同研究申請の簡素化と費用面での工夫(地元企業は優先的・安価など)	学士、修士を問わず、製造業に興味があり、自分で考え行動出来る人材であれば随時採用したい。	特になし
98	ｻｰﾋﾞｽ業	384	弊社の採用は主に土木工学系となり、就職後は技術職(コンサルタントエンジニア)として就業していただく事となります。 土木構造物の設計においては、土質力学・構造力学・水理学等が基礎となりますので得意な分野は積極的に学んで頂きたく思います。	建設コンサルタントとして成長して頂くには、担当する業務より自らの力で問題点を見つけだし解決策を検討する。問題点を後回しにせず積極的に取り組む姿勢、一歩先を目指して進み続ける進取の姿勢が求められます。	コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は、多くの職種で必須となりますが、建設コンサルタントも発注者や現場の関係者に説明する、困っていることを聞き取る、社内や他支社間で連絡を取り合うなど、社内外のコミュニケーションが頻繁に発生します。 しっかりと自分の考えを伝え、相手の話を聞けるコミュニケーション能力は不可欠となります。	記載なし	記載なし	記載なし

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
99	建設業	350	基礎的な数学能力 コミュニケーション能力	記載なし	自分が話した内容への問いかけに適切な応答ができる。 他者の意見と自身の意見が対立した際、冷静に着地点を導きだして合意形成を図れる。 結論への流れを論理的に説明できる	記載なし	学生として学び研究してきたことをしっかりと飲み込み、かつ柔軟な思考力を持った学生を是非採用したい。	記載なし
100	ｻｰﾋﾞｽ業	350	専門分野の知識をしっかりと学び、理解することが最も重要ですが、自分の研究テーマの目的をよく理解し、研究の前提条件、仮説、実験や解析及び分析の方法、結論、今後の課題等を指導教官の受け売りではなく、自分の言葉で簡潔に分かりやすく説明できる能力が必要と考えます。	専門的な知識や能力はもちろんですが、それを実務に活かすべく柔軟な思考能力が必要です。 実務では専門分野以外の知識が必要となることが多く、一般常識、社会問題、国際情勢等多方面の分野の情報を貪欲に吸収し、それらから学ぶ姿勢が必要であると考えます。	実務においては、専門分野以外の方や同業者以外の方に説明や報告をしなければならない 場面が多くあります。 専門用語を使わず、分かりやすい簡単な言葉で説明する能力が必要と考えます。	学部や大学院での研究が実務に活かされることは必要であると考えますが、すぐに活かされる ことが見えていない研究が軽視されるのはよくないと思います。 研究をサポートする側の実務に活かしたいと考える立場を考えつつ、将来に向けての研究の意義を、世間や学生に熟く訴えていただきたい。 就活に有利になる教育、あるいは建築士法の改正により危惧されているような資格取得の ための予備校のような教育が第一目的にはならないように希望します。	Ⅲ.～Ⅴ.に記載した内容を期待しております。 弊社に在籍している卒業生や修了生の方は、それらを充分兼ね備えておりますので、今後の採用も積極的に考えていきたいと思います。	社会人の大学院入学や企業との共同研究等の推進など企業や社会との関係を保つことで、社会に開かれた大学のイメージを創りだしていっていただきたい。
101 ＊	製造業	350	学科ごとで学べる専門的知識を求めています。	大学で学んだ専門的知識を応用し、さらに、自ら積極的に学び知識を発展させる力や語学力だけでなく、多様な文化や思想を受け入れる柔軟な考え方が必要だと思います。	他者の意見を素直に聞き入れ、自分の意見を理論的に話すことのできる能力が必要だと思います。	特にありません。	将来の幹部候補生として、グループの先頭に立ちリーダーシップを発揮できる方や、専門的知識を自ら深め、技術を追求できる人を積極的に採用していきたいです。	鹿児島に人材を残すためには、学生さんたちに地元企業を知ってもらうことが重要だと考えます。そのためにはインターンシップだけでなく、工場見学の実施なども積極的に実施して頂きたいです。
102	建設業	317	高度な専門知識は勿論のこと、企業としては将来の技術開発を担う人材として、またイノベーションを生み出す人材として期待しております。しかしなが企業内において之を実践するのは容易なことではないのが実情であり、せっかくの能力を発揮できないことも間々あります。そのため、企業のなかで実践していくためにはコミュニケーション能力やマネジメント能力といった技術力を補完する能力も必要であると考えます。	企業では目標達成のためチームワークが必要となりますが、なかでもチームとしてビジョンを共有していくことが重要であることからビジョンを共有する力と実践するための行動力が身に付いていることが望ましいと考えます。国際性については文化にとらわれない柔軟性があれば良いと考えます。	企業だけでなく社会においてコミュニケーション能力は不可欠でありますが、問題解決や行動するに当たり人に自身の考え伝えること、人に意見を聞くことをできる程度のことは必要と考えます。プレゼンテーション能力についても伝えたい項目が整理できていることが必要と考えます。	理系大学院＝技術系として高度な専門技術者であり、企業としても将来の技術基盤を担う人材として考えます。企業内においても将来の幹部候補としてリーダー教育、マネジメント教育といった人材育成を実施しておりますが、技術者は経営・組織管理に苦手意識を持たれている方も見受けられる。早い段階でマネジメントについて知ることは知見を広めるためにも必要と考えます。	企業としては、国立大学での専門知識を学んだ卒業修了生として、企業や社会の未来を担う人材として高い意識を持たれた学生であることから、企業の将来を任せる人材として是非とも入社いただきたいと考えております。	知名度の低い企業ではありますが、学内企業説明会や合同企業説明会など企業PRの機会を頂き大変感謝しております。引き続き弊社の専門技術のご紹介など企業PRの機会を頂ければと存じております。
103	ｻｰﾋﾞｽ業	300	専門的な能力を高めることも大事だと思いますが、社会に出ると、その高めた知識を人に伝える能力も必要になります。	知識だけでなく、コミュニケーション能力がより必要なると思います。	コミュニケーション能力の必要性は、先に述べた通りですが、その希望する基準という意味では、ある分野について、何の知識も無い人に対して分かり易く、理解し易いように伝える力が必要であると思います。	特に意見はありませんが、研究したい分野を納得の行くまで、地道に継続することが大事だと思います。	知識もある程度は必要ですが、やはりコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力は大事だと思います。 コンサルタントという業種は、自らの持っている知識を、如何に発注者や住民の方へ分かり易く、説明し、理解を得られるかがすべてといっても過言ではありません。 せっかく大学で得た知識を相手に伝えられなければ、何の意味もありませんのでそのあたりを理解している方を採用したいと思います。	知識、研究と同じくらい、「相手に伝える力」を磨いて頂きたいと思います。 それは他業界でも同じだと思います。
104	ｻｰﾋﾞｽ業	300	1.コミュニケーション能力 2.環境への適応力 3.謙虚に学ぶ姿勢 4.積極性 当然ですが一定レベルの学力・専門知識があることが前提です。	1.プレゼンテーション力 2.分析力 3.具体的な作図能力 4.具体的なデザイン能力(特にこれからは、構造設計者であってもデザイン能力は必要)	1.即プロポーザルで、成果品を作成できる 3次元CAD、アドビなどのスキル 2.学会、WSなどでのプレゼン実績 3.英会話能力	1.実務向けの教育・研究 2.即戦力としての期待と新分野への挑戦能力	.弊社在籍の卒業生は意匠1名、構造1名ですが2名とも非常に優秀であり、今年入社予定(構造)者についても期待しています。優秀な学生さんに受験していただくようお願いします	記載なし
105	運輸・ 通信業	272	物理・数学の基礎知識 システム開発力	チーム形成力、英語力	自分の考えを伝えたり、相手の話すことをきちんと理解できるレベル	特にありません。	専門的な能力を持ちながら、コミュニケーション力高くチームで動ける人材。 引き続き積極的に採用したい。	地元で働きたい学生を紹介いただきたい。
106	建設業	260	・新しいことを考え、「知恵」と「工夫」をもって挑戦し続ける人材 ・自らの可能性を信じ高い目標を掲げ成長していく人材 ・熱い心と強い危気概・信念を持ってやりきる人材 ・目標を達成するためのコミュニケーションとチームワークを大切にする人材 以下、同様です。	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
107	製造業	252	当社特有なものではございますが、構造力学の知識が重要となりますので、力学系の知識を持っていてほしいと思います。また、物事を順序立て論理的に考える力も理系学生には求めたいと考えています。	実践力は、会社で教育していけば育まれていくと思いますので、学生のうちは、国際性を養って頂ければと思います。当社の業務で直接英語力等が問われることは現段階でありません が、今後の展開次第では必要になる可能性はあります。「外国の方と英語で会話する」「外国についての知識を持つ」こと は、学生時代に経験しておいてほしいと思います。	コミュニケーション能力は、ある程度敬語で話せ、他人と普通に話せれば 問題ありません。プレゼンテーションは、人前で話すことに慣れていない 学生も多いので、学生時代にプレゼンする機会をなるべく多く設けて頂ける と社会に出た後も苦労することが減ると思います。	特にございません。	工学部学生は当社が今必要とする人材となりますので、上記したコミュニケー ション能力やプレゼン能力を持った人材であれば積極的に採用したいと考えま す。	特にございません。
108	製造業	250	原理原則に基づき研究開発業務を遂行できる能力やチームワーク、コミュニケーション能力 新しい価値の創造力を希望します	研究開発業務の計画的遂行や実証、論文製作、プレゼンテーション能力を有し、また、海外の顧客との技術的コミュニケーション力を希望します	国内および海外の顧客との技術交流や学会、展示会等でのプレゼンテーションに対応できる レベルを希望します。	基礎研究の実践の中で論理的思考と創造力を学んでいただき、企業との共同研究も積極的に 推進いただきたい。	研究開発型製造業の場合は従来の技術経験を生かしながら論理的思考による研究開発とものづくりが必要となっており、今後理工系大学卒の人材を採用していきたい。	鹿児島県内の企業とのインターンシップや共同研究、オープンキャンパス等を通じ、企業との技術連携を進めていただきたい。
109 ＊	製造業	250	大学院卒、学部卒の学生は、高校生と比較すると、現場の即戦力にはならなくても、数年経過した時にグループをまとめたり、より深い技術を身につけたりで、リーダーとして抜け出てくるので、将来の幹部候補として採用を強化しています。 会社で専門性が即役立つことは少ないため、広く知識を身につけ、自分で問題を解決できる能力を身につけていただければ、良いかと思います。	あるに越したことはないですが、最近は翻訳ソフトなども優秀なので、業務上必要な文献の内容が理解できる程度の英語力があれば十分と思います。 技術者であれば、電子メール等の英文書のやりとり程度ができればよいです	最初から必要な能力ではないですが、数年経過して、自分の業務の改善やグループで自分の意見を理解してもらうのに、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が役立つことが多いと思います。	研究内容そのものより、課題を見つけて、自分で解決していく卒業論文・修士論文の製作プロセスが、就職後に役に立っていると感じています。	当社も、鹿児島県に本社をもち、地域に根ざして事業を広げておりますので、その上で、鹿児島大学の卒業生・修了生と求める人材像が一致するかと考えています。 当社の鹿児島大学卒は5名ほどですが、みな活躍しており、ぜひ採用していきたいと考えております。	大学に対する要望は特にありませんが、一言。 「鶏口牛後」の言葉があるとおり、鹿大卒業生が地元の会社に就職すれば、みな能力を発揮して各部署でリーダーやスペシャリストとして活躍できるのですが、それを知らず、名だたる大企業に就職して、希望とは異なる部署に配属され、ほどほどで人生を過ごしているのを見ると、何かもったいないと感じます。 研究インターンシップ制度などを活用し、地元の企業のアピールも必要と感じています。
110 ＊	建設業	240	理系の基礎的知識を習得し、就職後に対面する様々な問題に 応用力を効かして対応して頂きたいと思います。	実践力については、日々進化する科学分野において、受け身の姿勢ではなく、自分自身で考え、学んでいく姿勢があれば良いと思います。 国際性については、時代の流れとともに様々な事象がグローバルに動いているので、語学力の習得や国際的な知見というものが身に付けられれば良いと考えます。	希望する水準としては、同世代間だけでなく、幅広い世代の人間たちと コミュニケーションできる能力が望まれます。	研究活動に没頭する事も大事なことですが、実践的な教育・訓練も 多く取り入れて頂ければ、就職してから困る事が少なくなると思われます。	仕事に対する積極性と実行力のある人材を求めます。 採用については、積極的に採用させて頂きたい。 日本人に限らず、外国人留学生等についても歓迎致します。	地域を代表する大学として、当社のような鹿児島県の企業との 共同研究等を、さらに積極的に進めて頂きたい。
111	製造業	235	新たな発想力	コミュニケーション能力、英語を含めた言語力	先ず、自分のやりたい事だけに注力するのではなく、雑多な事でも多くの事を自分の事だと必要性を感じて熟すべき能力	ポスター研究など様々行っており非常に今後期待しております	他大学と比べ非常に能力が高い方が多く、弊社にとってエキスパート人材です。また新入社員であっても努力を惜しまない姿はどの社員に対しても良き見本となっております。	今後も御縁が続けばと思う所存です。
112	製造業	230	どのような研究をしているか?はさほど重視はしておらず、研究に対する姿勢、目的意識を持って研究を行ってこれたのか?という所を重視しております。	目的意識を持ちながら作業ができるか?というところを重要視しております。 国際性という意味では、弊社は売上の半分が海外となっており、海外へ出ていく機会は年々増えております。こちらは入社してから外国人講師を招き語学研修を行いますので特に絶対に海外へは出たくないということでなければ、問題ございません。	会社に入ってからは当然、社外、社内ともにコミュニケーションは必要となり、コミュニケーション能力は重要視しております。他人の意見をしっかり聞きながら、 自分の意見を主張できる能力は必要に思います。 プレゼンテーション能力につきましても同様、社外、社内ともにプレゼンを行う機会はある為、能力が高い方が良いです。但しこちらについては、特に水準はございません。	意見は特にございませんが、弊社では目的意識を持ちながら作業が出来るかというところを重要視しております。 目的意識を持ちながら作業が出来る学生を多く育てていただけることを望みます。	目的意識を持ちながら作業が出来、何事にも積極的に取り組み姿勢を持ったコミュニケーション能力が高い人材を求めます。 弊社に興味を持っていただける学生がいれば積極的に採用したいと考える。	弊社は京都にある中小企業です。 広く学生さんに弊社を知って頂ける会社案内の機会を定期的に頂けることを希望します。
113 ＊	資源・ ｴﾈﾙｷﾞｰ 事業	220	学生時代に培った研究に対する姿勢や探究心を基本とし、アウトプットを出せる能力	基本的な考えを応用しつつ、独自性のある活動で成果を出す実践力 語学力を基本としながらも、積極的にコミュニケーションのとれる人材	一方的ではなく、相手に理解してもらえる双方向のコミュニケーション能力 分かり易い言葉と文字以外を多用した理解しやすいプレゼンテーション能力	産学官の連携を深めることが出来る教育や研究を行っていただきたいと感じます。	成果に繋げられる行動を柔軟に変化させられる人材 正解主義ではなく、新たな価値を創造できる人材 何においても興味関心を持てる人材	鹿児島県内への就職希望者が少ないと感じています。 一方で、COC＋など鹿児島県内への就職を推奨する活動をされているので、大学全体でも一丸となって地元志向の学生を育てる取り組みを行っていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
114 ＊	製造業	210	機械工学、電気・電子工学、情報工学　専門知識を元に各分野での研究・開発テーマに対し、目標設定し、自ら積極的に実行・結果を出せる能力 他、CAD、オフィスソフト(ワード、エクセル、パワーポイント)	テーマ実行の為に、関係者を巻き込んでチームをつくり推進できるリーダーシップ力 海外実習生(中国)、他海外の方に対しても自ら交流する積極性	業務関係者意見も尊重し、自分の意見を持って積極的にチーム活動できるコミニュケーション能力 オフィスソフト(ワード、エクセル、パワーポイント)を使った、分析、プレゼンテーション能力	同左(Ⅴ.)	将来の幹部候補になります。問題分析力、改善推進力、リーダーシップ力をもつ人材を期待します。 昨年　理学部　生命化学出身者1名採用実績があり。 鹿児島県内就職希望で、金属精密加工に興味がある人材募集しています。 (品質管理、品質保証、生産技術開発業務、加工技術開発、工場IOT化、AI化)	現在のところ、具体的要望はありません。
115	ｻｰﾋﾞｽ業	200	ご質問Ⅳ.～Ⅷ.の回答に含ませていただきます。	実践力として"締め切り期限をコミットできる"ことを挙げさせていただきます。 国際性については英語アレルギーが無いことを挙げます(当社の子会社(KELPHIL)がフイリピンに設立されており、業務依頼などコミュニケーションに英語と日本語を併用する場面があります。英会話は実務で磨かれますので、まず英語アレルギーが無いことが大切です。当然英語能力が高ければそれはそれで望ましいと考えます)。	○ コミュニケーション能力について ・第一に、自分が主張したい事項を誤解を招くことなくはっきりと伝達できる能力を求めます。 ・次に、相手の立場、状況、意図を正確に読み取る努力(推察する努力)と、落としどころを常に意識して仕事を進める姿勢を求めます。 ・基本的に積極的に報連相を行う姿勢さえあればコミュニケーション能力向上が期待でき、問題ないと考えています。 ○ プレゼンテーション能力 ・最初に主旨・結論を述べる ⇒ 背景・動機付けを述べる ⇒ ケースによっては対抗する選択肢を挙げ、長短を比較する(2,3) ⇒ なぜこの結論に至ったのかを正確に伝える ⇒ 結論を再度述べる。以上を持ち時間内にまとめるセンスを求めます。	大学では基礎的な事項を徹底的に学ぶこと、なぜそうなるのか、どうしてそう考えるのか 結論は何か？を簡潔に整然と説明する経験、機会を出来るだけ多く与えていただきたいと考えます。	求める人材像として次の4つ"自立していること""基礎学力が身についていること""積極的にコミュニケーションをとる姿勢があること""締め切り期限をコミットすること(問Ⅳ.)"が実践できることを挙げさせていただきます。 当社には建築学科から卒業生が過去数年に渡り継続して当社に入社されていますが、彼(女)らは求める人材像だけでなく高い専門性も備えており、その活躍ぶりから当社における鹿児島大卒業生の評価はかなり高いといえます。従いまして、海洋土木の卒業生にも当社で活躍して頂きたいという思いが強くあり、今年も会社説明会に参加させていただく次第です。	Ⅴ.～Ⅶ.に記載した通りです。当社をよろしくお願い申し上げます。
116	製造業	200	高い見識と倫理観、専門性 自由な発想力や創造力、実践力 コミュニケーション能力	グローバル社会で物怖じせず、自分の力を発揮できることが重要。	自分の伝えたいことを相手に「正確に」「効果的に」伝える能力 相手が伝えたいことや相手の意図を理解する能力 報告・連絡・相談を怠らないこと。	記載なし	主体的に学び、チームを大切に行動できる人材	記載なし
117	製造業	200	・自分の考えを持てる力 ・相手に分りやすく伝える力 ・事象を論理的に説明できる、または説明しようと努める力 ・相手の意見を謙虚に聞くことができる力	・実践力とは決められたことをそつなくこなすことではなく、自ら課題を見つけより良い方向を見出し、具体的な行動をすることです。1人では具体的行動になりませんので、周囲に伝え、共感を得る必要があります。その会社が持つ理念や歴史、積み上げられた技術を知った上で自分の考えを伝えることで、先輩、同僚の協力を得やすくなります。自分の考えを持ち(ひねり出し)、表現し、共感を得ることが実践力を発揮する肝となります ・日本企業にとって、外国との繋がりは日常化してきています。どんな会社があるのか、どんな技術が開発されているのか、日本の企業の位置づけは？などネット検察で大凡のことを知ることが出来ます。このような知識を通じて未来社会を予測することは楽しいと思いますし、仕事にも役立つはずです。	ほぼ全ての会社活動はチームの活動になります。また新製品を開発した後は、製造・販売チームとの連携も必要となります。決められたことを決められた通りにやる仕事もありますが、新しい仕事をつくっていく過程では、チーム内および他チームとの共同作業になり、頼り頼られ、お互いに気持ち良く仕事ができることが良い成果につながります。そのために重要視されているのが円滑なコミュニケーションであり、そのために必要な技がマナー(行儀作法)だと思います。気持ちの良い挨拶、自分の意見を持つ伝える、人の意見を聞く、時間を守る、約束を守る、報告・連絡を怠らないなど基本的なことをしっかり行うことがコミュニケーションを円滑にする基本です。	これからも、世界から信頼されるmade in japanであって欲しいと思います。 新素材、ロボット、環境、電池など、新しい技術の創造を志すことに、楽しさを感じ、社会で活躍して欲しいです。	・弊社の経営理念や風土に共感していただき、共に成長できる人 ・新しい知識を積極的に吸収し、自らを高めていくことができる人 貴大学の学生を積極的に採用したいと考えています	・共同研究などを通じて、新商品開発や課題解決のアドバイスを受けることができる関係になれれば幸いです
118 ＊	製造業	200	内容の如何に関わらず、いろいろなことに好奇心を持ち、問題発見力と課題解決力の向上を図ろうとする能力。	出身学部や大学の所有する知識資源を就職先の研究開発の種に結びつける発想力や現状水準の国際的情報を収集し活用する方法を模索できる能力。	コミュニケーションやプレゼンテーション等で相手に伝えることへ創意工夫をしようとすること。	情報がなくわかりません、また、すでに試みられていると思いますが、地域色と独自性のある研究をしていただければ、卒業後に地域を意識した個性的な仕事に結びつくかもしれません。	知的好奇心が旺盛で、何かに挑戦して目標に向かって努力をする事と向学心が旺盛でいつまでも成長したい意志の強い人。	行政機関や工業倶楽部等でいろいろな企画があると思いますが、鹿児島県は中小企業が多い中、企業と大学が協力して県内企業の情報をより多く発信していただき、県内企業に興味を持っていいただければと思います。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
119	建設業	190	現在、専門で学んでいることが10年後は役に立たなくなるというような社会変化の速さを指摘する話がありますが、社会状況がどのように変化していっても柔軟に対応して新しいスキルを獲得していく能力が求められると思います。企業においても、事業内容がどんどん変化していくことが予想されますので、専門知識そのものではなく、それを獲得し続けていくモチベーションをキープする能力が最も大切だと考えております。近年、メンタルヘルスの話題も多く聞かれます。精神面についてもレジリエンスを持っていることが求められると思います。	まずは使命感を持って仕事ができることが重要だと考えます。「指示待ち」にならずに、自ら課題を見つけ、解決していくことを楽しめる人であれば、企業に入ってからも活躍できると思います。国際性については、少子高齢化が進行している我が国の状況を考えると、国内のみでは理工系の仕事をそれほど多く見込むことはできないですし、鎖国的な技術発展ができる時代では無いと思いますので、やはりあたりまえに海外の人と協働する感覚を持ってほしいと思います。	コミュニケーション能力は高いに越したことはないですが、必要性という話であれば、それほど 能力がなくとも、価値を生むスキル(例えばプログラミングなど)を持っていればよいと考えています。ダイバーシティーという観点からも多様な能力があり、それを発揮できればよいと思います。プレゼン能力についても同様で、特にプレゼン能力は企業に入ってからでも身につけることが十分可能だと思います。	大学院は研究をする場所ですから知識そのものが必要になりますが、前述のようにその研究がいつまで価値を発揮できるかわからないので、知識を得続けるモチベーションキープやそのスキルをしっかり持てるようなマインド形成を教育として行っていただくことが重要と考えます。 チャレンジ精神を発揮できる人は、どこでどんな仕事をしても、価値を生み続けることができると思います。もちろん、最先端の研究を追求し、それを社会に役立てていくことを大学院としてしっかり行うのは言うまでもなく行われていることと思っています。	理工系に限ったことではないですが、integrityを持った人材というのが一番基本になり、そのうえでチャレンジ精神と貢献指向を持った人材に仲間になってもらいたい、と思います。 もちろん、そういう人材は採用したいと思います。より具体的には、当社の社員はどこかで地球環境に興味を持っており、業務を通じた自己実現として地球環境に悪いことはしたくないという心を持っています。便利になることは良いことですが、それだけではない価値として環境にやさしい技術を追求する学生を採用したいと考えます。	当社には鹿児島大学のOBが多数在籍していますが、みなさん要職に就いていたり、現場の第一線で活躍されています。このような優れた人財輩出を継続していただくとともに、企業と連携して特に地方の活性化につながるような課題解決を追求することにご尽力いただければと思います。
120	ｻｰﾋﾞｽ業	163	①理工系を中心とした幅広い基礎学力 ②現状における問題点、課題を客観的に把握する現状分析力 ③現状分析に基づき、その問題点や課題を克服し成功に導く具体的な計画を立てる問題解決力 ④立てた計画を具体的に遂行する行動力	座学で勉強した"知識"を、実験や実習で実際に試行錯誤しながら実践してできるだけ"知恵"を身につけることが必要です。 英語は学生のうちにできるだけ勉強しておいた方がいいと思います。短期留学も機会があればしてみるのも有意義であると考えます。	土木の公共事業においても、近年、プロポーザル方式が増え、落札の成否を決める技術提案書の作成能力、すなわちプレゼンテーション能力が必要とされます。このプレゼンテーション能力は、如何に相手のことを知り、如何に相手のことを考え、如何に相手にとってのメリットを伝えることができるかが重要です。また、相手から知りたい情報を知るためにコミュニケーション能力が必要となってきます。希望する水準は高ければ高いほど良いですが、大卒で求められる能力が最低限あれば会社に入ってからのトレーニングで身に付けられます。	座学だけでなく、座学で勉強した知識を、実際に実験を行うことで理解する授業や、学生が設計したものを模型等で作ってみる授業を今よりも増やして欲しいです。	今後も鹿児島大学から採用したいと考えています。	教育や研究についての意見と同じ
121	製造業	162	・技術論文程度の文章作成能力 ・コミュニケーション能力 ・積極性 ・広い視野を持って、新たな知識や技術を身に付けようとする意欲 ・一見困難な事にも挑戦して成長していこうとする意欲	・同僚の気持ち、取引先の意向を理解し、会社を発展させるために何をするのがベストかを常に考える人であれば、場に応じた実践力は自ずと身に着くと思います。 ・国際感覚については、パソコン上やニュースからではなかなか身につかないと思いますが、実際に仕事を体験し、事業を推進していく上で身に着くと思います。	・コミュニケーション能力 相手の意見をよく理解する事。 顧客の製品の事について大雑把にでも理解が必要だと思いますので、仕事に就いてからの勉強が重要だと思います。 ・プレゼンテーション能力 相手に伝えたいことがよく理解されるように資料を作成し、適切な言葉で説明できる事。 製品群によっては英語でプレゼンテーションする機会もあります。	多くの分野に応用ができるように、考え方の基礎となる幅広い知識を身に付けて頂きたく思います。	Ⅲ. に書いたような能力と意欲をお持ちの方であれば、採用させて頂きたく思います。	幅広い技術分野や今後の技術開発に応用できるように、理学・工学に関する基礎的な事項をよく理解させて頂きたいと思います。
122	建設業	160	・論理的な考え方およびアプローチができる ・コミュニケーション能力 ・構造力学、材料力学の基礎知識	社会人で身に付けるべき能力は、以下と考える。 ・左記Ⅲ.(特にコミュニケーション能力は社会人になってからも重要と考える) ・コスト意識(品質、納期、お金) ・TOEICを受検し一定の得点を目標に取り組んで頂く。	・技術者として仕事に携わる場合、客先や社内関係者、協力業者との打合せを通してプロジェクトを遂行する必要あり、一定のコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力は必要不可欠。 ・自分の考えを持ちつつ、他社の立場・考えを踏まえた対応ができる技術者が将来的に求められるため、その基礎として、先ずは自分の考えを伝えられ、相手の話を理解することが必要と考える。	記載なし	前述以外では、以下の通り。 ・明るく元気な方 ・積極的な姿勢をもつ方 ・協調性のある方 ・礼儀正しい方	鋼橋の仕事をより広く知って頂きたいため、学生と接する機会(講義など)が増えることを望みます。
123 ＊	製造業	155	ある程度のコミュニケーション力 自分でPDCAをまわせること 発信能力	研究・開発職なら、Ⅲ. 以外にあきらめずにやり抜く気持ちが必要	自分の考え・意見を持っていること 物事をある程度予測して行動する 不測の現象に対応できること	企業からの創造的ではない、学術的ではない相談事に対して対応が冷たい。	きちんと挨拶等ができること。 場合によっては会社のある特定もモノに対する専門性を求めることがある	地元企業にもう少し門戸を開いてほしい。 分析装置を簡単に使いやすくしてほしい。(機器担当の教員に連絡がつかない)
124	製造業	150	専門性の高い学生を求めます。又、将来の幹部候補としてのマネジメント能力も期待します。	研究してきた分野だけではなく、広い視野を持って応用が効く学生を期待します。	コミュニケーション能力＆プレゼン能力共に高いにこしたことはありませんが、入社後社会人として平均的な水準になれればと思います。	特にありません。	直近の採用実績はありませんが、インターンシップ参加学生のポテンシャルが高いと感じました。又、当社若手社員との会話もはずんでおり、その学生を含め、毎年数名を採用させていただければと思います。	特にありません。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
125 ＊	製造業	140	中小企業における大卒者に求める能力は、職人的な仕事を科学的に解明したり、定量化することで、技術・技能の伝承のスピードアップ及び更なる進化を期待するところです。 従って、基礎学力はもちろん応用分野や最先端技術に関する知識も求められます。しかし、大学で学習する中で、当社が生業としている板金加工の最先端技術については、ほとんど皆無と言えるでしょう。地域の産業にも研究テーマを持つ先生の確保も必要な要件になると感じます。 ただ、企業に入ってからも勉強なので、勤勉性、積極性が最も必要だと考えます。	実践力として必要なのは、経営に関する理解、特にマーケティングは、技術者であれシーズだけでなくニーズを理解することが求められます。企業は顧客が求めるものを価値として提供することで、売上となり利益に結びつきます。顧客に受け入れられる価値を提供するための考え方などを身に付けることはどの企業であれ、追及していることです。 国際性はこれからもっと必要になると考えます。技術的な専門性について話のできる学力は期待したい能力でもあります。	中小企業でも大手企業とのやりとりをする時代なので、プレゼンテーションは身に付けていたらありがたい能力です。ツールを使いこなすだけではなく、伝える能力としても求められます。ある意味、大卒なのでこれくらいはできるだろうという線はあると考えます。 コミュニケーションは、難しい部分もある中で、対話能力、傾聴能力もですが、普通が良いです。何気ない会話、専門性の会話、チームワーク、おもいやり、気遣いなど人対人のコミュニケーションが出来ればよいです。	先にも述べた部分ですが、金属加工でも板金加工に関する分野について研究する先生がいると良いです。また、3Dプリンタに関する分野でも、金属系の部分もこれからの産業にとって、チャンスが多くあります。そこに、インダストリー4.0のような、IOT、AIなど組み合わせた産業改革が、これからの時代です。新しい技術から何を生み出すのかの創造性の分野があると良いと思います。	これまで述べていたことが求める人材像であり、そのような学生を受け入れたいと考えております。そのためにも、インターンシップを活用し、相互が納得と理解できるような場となれば、よりよい採用のあり方になるのではないかとも考えます。	Ⅲ、Ⅵでも記述しましたが、最先端技術、鹿児島でも差別化が図れる技術に着目し、地元に喜ばれる研究開発並びに学生の育成をと願っています。県外就職を視野に入れると、なかなか難しいとは思いますが、純粋に技術、学術的な部分の好奇心を持って、地元の差別化戦略に貢献できる人財を求めます。
126	製造業	130	・大学での学ぶ範囲での機械工学、電気電子分野の知識 ・最低限のコミュニケーション能力	海外出張に対する拒否反応が無い程度で結構です。	製造業であるため、現場の職人的な方々などとも上手くコミュニケーションが取れる力は必要。	会社を選ぶことと、仕事を選ぶこと(会社＋職種)の違いなど、キャリア教育を強化し、知名度や待遇などの表面的なものに流されず、自身のやりたいことを見極められるように教育してもらいたい。	ものづくりに対する興味を持ち、機械、電気電子の専門知識のある方はぜひ採用をしたい。	問いⅥ.と同様。
127	製造業 ・ 建設業	120	知識のみを蓄えるのではなく、行動し・挑戦していく能力が必要です。 考えて動いていては、いつまでも前に進みません。考えながらものごとを進めていき、常に新しいものへと変化させていくことが、技術力を向上させることにつながります。	国内だけではなく、海外への進出も含めたグローバルな視点が必要な時代です。 最低限英語力は必要であると考えます。 分野によっては海外のほうが進んでいる技術もあります。積極的に取り入れ、更により良い新しい技術を生み出すためには、考える力とそれを実行する力が必要です。	仕事を進めるうえで欠かせないものがコミュニケーション能力であると考えます。 一人でできる仕事量は限られていますが、チームで行うことによって、大きな仕事をこなすことが可能になります。また、円滑にコミュニケーションを取るうえで、欠かせないものがプレゼン能力であると考えます。社員同士であってもお客様であっても、物事を上手く伝えることができなければ、何も伝えていないことと同じです。	教授をはじめ、学生さん達と一緒に新しい技術を生み出す、企業との共同研究は、有意義であると考えます。また、実際に使用されている、これから使用される技術に触れることで、新しい技術へと更に発展させていく素養が磨かれるものと考えます。	ひとつのことにとらわれず、様々なことに挑戦できる人を求めています。 社風としては、自分で考えて、新しいことへ積極的に挑戦できる環境にあります。 若い人を中心に発展させていくことが会社の未来へとつながります。 進取の精神を理念に掲げる貴校の学生さんは、弊社の社風にマッチするものと考えています。	記載なし
128 ＊	製造業	113	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
129 ＊	製造業	110	能力も大事ですが、物作りに興味のある人材とやる気のあるかを求める。	別になし(入社後の対応)	コミュニケーション能力では自分の意見をはっきり発言できる人。	別になし	物作りに興味のある方を採用したい。	工場見学等受け入れたいです。 まずは当社を知っていただきたい為
130 ＊	団体 職員 (農業 農村 整備 事業)	101	本会が求める人材としては，業務(測量・設計)の性質上，農業土木分野の専攻が主となるが，工学部系土木の知識があれば，入会後の経験によっては，フィットできるのではないか。	左記の問いⅢ．の回答に加えて，土地改良事業(農業農村整備事業)に係る政策等の提案・立案を企画できる人材が望ましい。	関係行政機関への説明に加え，地元説明会やワークショップ等で農家あるいは一般の地域住民に向けてのプレゼン機会も考えられるため，専門用語のみの説明とせず，対象となる方々に応じて対応できるか。	特になし。	問いⅢ．に同じ。	特になし。
131	製造業	100	・能力多方面にわたり、好奇心と知識欲を持ってる方。 ・自ら考え、そして行動できる方。 ・現状について、満足することなく常に継続的な改善を考えている方。 ・変化に敏感であり、柔軟に環境の変化に対応できる方。	・当社の取引の半分以上が海外との取引となっており、海外よりの工場査察も増えておりますし海外からの問合わせや海外展示会出展の機会も多くなっています。 日常会話レベルの英語能力やe-mailでの英語でのやり取りができる英語能力が望まれます。 ・当社の開発研究職の業務の一つとして、製品をラボスケールからプラント生産へのスケールアップがあります。当然生産効率収率を考えなければなりませんので、プロセスエンジニアリングの知識・能力を持つ方を望みます。	・外国語、日本語は問いませんが、人間として相互のコミュニケーションが取れる方。 言葉が流暢であるなしに関わらず、自己の意見を相手に理解してもらえるように努力する事と、相手側の意見にもキチンと傾聴し、相互に意見の交換ができる事が第一と考えます。 ・プレゼンテーションについては、具体的かつ簡単に(箇条書き的に)魅力あるプレゼンできる事が望ましいと考えますので、言語能力(創造・感性・コミュニケーション)と非言語能力(形や色等のイメージ)の両方を鍛えていただきたいと思います。	設問Ⅳ．Ⅴ．にて、記載した内容についての教育を、より一層お願いしたいと思います。	・熊本県八代市に開発研究部門と生産工場を有しておりますので、九州県内にて開発研究を 考えている方を歓迎いたします。 九州に居ながら開発研究部門の仕事ができる事が大きなメリットであると考えます。 ・自ら、新しいモノマー・オリゴマー開発を行いたいという強い意志と希望を持っている方を採用していきたいと考えます。	外国語コミュニケーション能力の向上を図って頂く事や、外国論文読込、海外での学会発表等の経験が多く積めるような施策や指導をお願いしいと思います。
132	ｻｰﾋﾞｽ業	93	システム会社であるため情報系の学生については、プログラミング言語やシステム全体の知識 それ以外の学生に関しては、今後のAI技術開発における数学的素養	学生時代の一つの研究に打ち込める継続性、向上心、探求心 以上が身についていれば就職先は専門が違う業務でも、成長力が違ってくると感じています。	オーダーメイドでお客様のシステムを開発する業務のため、お客様の要望を聞き、自分の技術知識を使って一つのシステムに結合できる能力が必要です。 そのためのコミュニケーション能力とグループ開発での仲間と普通の話せる能力があれば大丈夫です。 プレゼンテーション能力は、研究発表の際に訓練されている方が多いので、特にありません。	当社がそこまで最先端のIT技術を用いる企業ではないため、基礎的な教育・研究をしておいていただければ実際には問題ありません。 どんな研究でもかまわないので、打ち込んできた経験が社会人として役に立つと考えています。	鹿児島大学の理系学生について、ITの基礎となる数学能力的な問題は感じておりません。 あとはコミュニケーション能力が最低限あれば、もっと採用させていただきたいです。 実際には、なかなか応募いただけないのが実情です。	産学官協同で鹿児島県全体に役立つ研究 IT分野としては、農業・水産業に発展に貢献できる本来、県やJAがやるべき内容の研究

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
133 ＊	卸売・ 小売業	80	記載なし	記載なし	数字や理論だけでは仕事はできません。 相手の気持ちを理解し、相互作用を起こさせる力。	記載なし	記載なし	記載なし
134 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	80	・発注者や地元住民及び上司や同僚との間において、仕事を円滑に進めるために明確で効果的な意思の疎通ができるコミュニケーション能力。 ・多様な問題に対し、周囲の関係者の協力を得るために必要なプレゼンテーション能力。 ・様々な課題に対し、専門を超えて対話しメンバーとの信頼関係を築き、チームワークを発揮して対処する問題解決能力。	・パソコンの使用能力の高いことが実践力として有効。 ・国際性としては特に問わない。	・上司・同僚・部下、その他社内関係者と協同して進めていく仕事がほとんどである。また、顧客や地域住民等の理解を得ながら仕事を進める必要もある。そのため自らの考えを明確に述べる能力、相手の考えを正しく理解し円滑に対話する能力が必要である。 ・水準としては、業務を進める上で、基本的な対話力があること。自分の考えを図表や文章に的確に表す能力があれば更に良い。	貴学部・大学院の教育や研究は、これまでも時代背景により変化してきたと考えますが、本アンケートによりこれまで以上に社会からのニーズに重きを置いた教育が実践されることを望みます。	・基本的には、コミュニケーション能力。 ・タフな人間性を求めます。困難なことから、逃げずに向き合い、乗り越えられる力等があれ ば、成績可否に関係なく採用する意向です。	・社会に出ると、予測困難なことがよく起こります。その中でいかにして、問題を解決していくか、困難に直面した際、逃げずに向き合い、それを乗り越えて目標を達成できる精神力を身に着けて頂きたい。 ・どの業種・業態に於いても業務遂行には、パソコンの活用が必須である。特に土木技術者としては、様々なアプリケーションの駆使やCAD操作が求められます。パソコンの使用能力を高める教育機会が増えることを望みます。
135 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	75	入社後2～3年以内に大学で教わった知識を基に実際の成果に活かせる程度の力量を求めます。	技術の習得について前向きな姿勢を持ち、国内だけでなく海外のインフラに対する考え方や技術情報に接する事が必要と考えます。そして技術の知識だけではなく語学力はもとより専門的語学力なども必要とされていくのではないでしょうか	技術者として社内・社外でのコミュニケーションやプレゼンテーション能力は、その技術者のもつ力量を判断する一つの材料となり得ます。まずは、コミュニケーション＝言葉遣い・話す声量・声のトーン等を意識して頂き、そのコミュニケーション能力+専門知識を持ってプレゼンテーション能力が向上していくと考えます。	世界的にインフラの長寿命化対策が進められる時代において、この鹿児島大学 理学系学部、工学系学部、理工系の大学院より様々な多くの技術的情報発信がなされていく研究機関となっていって頂きたいです。	自分が取り組んでいく事に熱い情熱を持ち強い意志の下物事を継続していける人材像が求めます。そのような人材がゆくゆくは弊社の幹部となり会社を更に盛り上げていって頂きたいと考えます。	鹿児島県にある国立大学として多くの卒業生を搬出している学部であり、今まで以上に何らかの形で鹿児島に関わりたいと考える人材を育てていって頂きたいです。
136 ＊	ｻｰﾋﾞｽ業	70	・工学分野の基礎的知識を習得し、これを活かす能力を身につけている事。 ・課題設定能力と解決能力を身につけている事。 ・自律性、社会性、協働力を養っている事。	・コミュニケーション力と共有力、プレゼン力 ・自己分析や現状を分析し、将来ビジョンを持てる力(先を読む力) ・失敗を恐れずチャレンジする行動力	コミュニケーション能力について ・読解力として、文章などの要点を的確に捉える力がある事。 ・書く力として、論理的な記述力を身につけている事や、読み易い文章力、要約力がある。 ・話す力として、口頭発表力や討議能力があり、意見主張できる水準 プレゼン能力について 聞き手に会わせ、判り易くする努力を身につけている事	科学技術が高度化、多様化する中で、技術者・職業人として、高度な応用力に活かす事ができる研究。(企業の即戦力となる能力に結びつくもの)	企業理念を的確に理解し、将来ビジョンを描き、目標設定できる人材。 また目標達成に向けて、探究心と改善意識を持ち、自己研鑽を重ね、着実にステップアップを目指す人材。	地場産業としての立場で地域の強みとなる技術開発ノウハウに結びつく活動を今後も続けて欲しい。 産学連携やインターンシップなどの取り組みを今後も期待しています。
137 ＊	製造業	70	製造機械の修理・メンテナンス等 社内ネットワークやIT機器の整備	学部問わず弊社においては、現状の把握から問題点、改善点を見出し、解決策を実施し日々前進していける論理的思考、行動力を求めます。	学部問わず弊社においては、自分の考え、相手の考えが違うことを当たり前と理解し、受け止め、そのうえで協力していけること。また、専門分野においては自ら提案、発信できること。	記載なし	ネットワーク、システム関係に通じた方や機械操作、メンテナンス等技術のある方のご応募をお待ちしております。	記載なし
138 ＊	建設業	63	コミュニケーション能力を重視します。	特にありません。	コミュニケーション能力は、就職するうえでは必要不可欠です。この能力が優れていれば、様々な仕事もスムーズに行うことができます。水準については、標準クラスを希望します。 プレゼンテーション能力はあればいいですが、入社してからでも十分に身に着くと思いますので、水準は問いません。	創造することや物事を追求することについての教育を通じて様々な問題に主体的に対応し得る人材を育成して頂きたいです。	鹿児島大学の学生は、過去の採用経験から、全般的に質が高く優秀な学生が多いと思います。 そのため、弊社は毎年採用を計画しております。	特にありません。
139 ＊	建設業	55	専門以外の事でも自分なりに推論がたてられる	様々な問題に対し、幅広い知識をもとに論理的に問題を解決する力	対外的に伝えるﾌﾟﾚｾﾞﾝ能力 社内でのコミュニケーション能力	特にありません	何事にも興味をもち、前向きに対応できる	専門知識だけではなく幅広い興味をもてる
140 ＊	製造業	53	工学系の卒業生・修了生に対して求める能力は、ニーズの本質を良く理解して、大学で学んだ工学知識や自然科学を基にした技術を使い、更に創造力や洞察力をフルに発揮し、社会が求めているものを実現できることです。 イノベーションマインドを有する人材育成をするというのは簡単ですが、上記を実行できる能力を身に着けた人材を育てるのは、大変なことだと思います。	工学系の卒業生・修了生が、学生時代に世の中に通用する実践力をつけるのは、困難だと考えます。それよりは、自然科学や基礎的な知識を確実に身に着けると共に、それだけでは社会に通用しない、社会に出たら、各種知識を基にした実践力向上が不可欠と例示しながら指導するべきです。国際性についても実践力と同様ですが、これに関しては、身近な留学生や最近増大する外国人と接することや、海外での学会発表、学会参加、展示会参加等、実践する機会は多いと思います。	一般的に理工系の卒業生・修了生のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は低いです。学生時代から、周りとのコミュニケーション力を向上させるための訓練や使える言葉(語彙)を増やしたり、文章(語彙の使い方や作文)の指導が必要と考えます。 プレゼンテーションに関しては、相手に確実に伝わるか、という観点で訓練するしかないと考えます。	まずは、専門の自然科学や基礎的な知識を確実に身に着けるように教育してもらいたいです。 そして、研究に関しては、既に、既知となっている研究(再現)だけでなく、新たな領域の研究 にも挑戦し、学会や専門誌に積極的に発表する機会を作ることが重要と考えます。 (これをやらないと、イノベーションマインドは付けられないし、日本の国力も衰退します) また、コミュニケーション ツールとしての語学教育もお願いします。まずは、日本語からです。	前職で、鹿児島大学出身者を何人も部下に迎え仕事をした経験から申し上げますと、既に、上 記で述べましたが、自然科学や専門の基礎的な知識を確実に身に着けて欲しいということです。 これが身についていないと実践力もつかないです。また、理工系なのでと妥協せず、表現力や文 章作成力も身に着けて欲しいです。	Ⅲ. ～Ⅵ. の通りです。

通番	企業情報		Ⅲ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・修士) に求める能力	Ⅳ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)が身に付けるべき 実践力や国際性	Ⅴ. 理学系や工学系の 卒業生・修了生(学士・ 修士)のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ能力の 必要性と希望する水準	Ⅵ. 理学系学部、工学系学部、 理工系の大学院の教育や 研究について	Ⅶ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科の 卒業生や修了生(学士・ 修士)に対して求める 人材像と採用の意向	Ⅷ. 鹿児島大学の理学部・ 工学部・理工学研究科に 対する要望
	業種	従業員 数(約) (単位:人)						
141	製造業 ・ ｻｰﾋﾞｽ 業	50	機械・構造設計のための3次元空間認知力 数学、材料力学、水理・水力学等の基礎の理解	現状では英語力を求めていませんが、将来海外案件を扱う可能性もあり、できるに越したことはなく、必要な時に学習して英語力を鍛えることにチャレンジできる人であれば問題ありません。	客先との打合せにおいて、必要な技術を理解した上で相手に対して分かりやすい資料準備し、分かりやすい説明ができる必要があるため、技術の基礎的な部分については理解し応用できる能力、必要最小限のコミュニケーション力が備わっていることが望まれます。 研究室等の発表で資料を準備し、質疑応答が支障なくできれるようであれば問題ありません。	記載なし	「技術」への探求心が高く、自らを鍛え、「チーム力」を発揮して共に成長し夢を実現できる仲間を求めています。	記載なし
142	建設業	50	課題抽出能力，課題解決能力	・実践力について プログラミング基礎 ワード，エクエル，CAD	・コミュニケーション能力 必要あり，日本語での会話が正確にできる水準 ・プレゼンテーション能力 必要あり，学会での論文発表ができる水準	実験を多く経験させてほしい。	グループをまとめるリーダー，将来会社を牽引するような人材像	鹿児島や九州の地域課題に対する研究を行ってほしい。
143	製造業	50	専門にこだわらずプラント全体を俯瞰的にとらえる能力 トラブルの原因を追究しその上で最善の改善策を考える能力。	国際会議に出席してある程度内容を把握でき、英文の論文が読みこなせる程度の語学力。国外エンジニアと意見交換できるコミュニケーション力は必要と考えます。	社内及び国内学会で発表できる程度の能力は必要と思います。	ほぼすべての分野のプラントに関係する熱力学やエネルギーといった部分に力を入れて頂きたく思います。	人材像としてはⅢ．Ⅳ．Ⅴ．の項に記載した通りですが、学卒者の採用に当たっては幹部管理職候補としての見方が強いのでオールラウンダー的な人材を求めています。	鹿児島県の特徴である島嶼地域に着眼点をおいた研究を進めてほしい。
144 ＊	建設業	45	・物事に興味を持って取り組む姿勢 ・問題解決のために積極的に知恵を絞る	・母国語の力 ・数学的感性を磨くこと	・様々な基準や法規を自分で解釈し、活用できる力 ・顧客は、知的水準のレベルや人格的な個性も多種多様に渡るため、いろいろな階層の方と積極的に接して、問題に対して、議論しながら解決できる能力がある事が望ましい。	企業に迎合するのではなく、学識の府として、学問を探究する姿勢が身につく様な教育が成されたら理想だと思います。	与えられるのではなく、自ら問題や困難を解決する手段や （原文ママ）	記載なし
145	ｻｰﾋﾞｽ 業	7	基本的なPCスキルだけでなく、簡単なシステム作成やネットワーク構築の能力もつい期待してしまいます。また、事務処理能力や分析力は十分にあると思いますので、コミュニケーション能力やクリエイティブさがあると更に素晴らしいと思います。	実践力はあるだけ良いと思います。 国際性は、英語能力よりも、海外の方とやり取りすることについて抵抗が無ければ良いと思います。	相手の意見を聞いて十分把握し、理解することができれば問題ないと思います。	特に意見はありません。	専門的で高度なことをされており、弊社から意見などありませんが、AIの革新等により、経済や雇用の情勢も少しずつ変化していくと予想しますので、好奇心の強い方（チャレンジ精神のある方）、精神面で安定した方が求められるのではないかと思います。	特に要望等はありません。
146 ＊	ｻｰﾋﾞｽ 業	6	研究職につく場合が多い学部であるが、創造性、独創性とともに社会性が必要である。 世の中と没交渉で研究に打ち込むところから社会貢献できる成果は難しい	国際性というか語学力が重要 実践力については、Ⅲ．同様社会が求めるものを理解して研究に取り組む必要がある	・TOEICで700点以上 ・卒論や修論、学会発表などである程度プレゼン能力はついていると思うが、ディベート能力の向上が重要	専門性が求められる学部・学科であるができれば応用力や展開力が発揮できるような教育が大切。知財専門家などは今後求められる職種であり、知的財産などについての教育も重要	弊社では採用は考えていない。 専門性とともに、一方では社会性のある方が理想	公開講座などを積極的に開催し、地域の企業等に貢献・アピールしてほしい。